

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区
2022～2023 年度

第 4 回キャビネット会議

日 時 2023 年 6 月 6 日 (火)
会 議 15:00～17:00
懇親会 17:15～19:00
場 所 リーガロイヤルホテル京都 2F「春秋の間」

司会 地区キャビネット幹事 佐古田政彰

1) 開会ゴング 地区ガバナー 一盛 広樹

2) 定足数の確認および出席者の紹介 地区キャビネット幹事 佐古田政彰

3) 開会挨拶 地区ガバナー 一盛 広樹

4) ご挨拶 国際理事 永田 賢司

5) ご挨拶 名誉顧問会議長・前地区ガバナー 佐々木由美子

6) 配布資料の確認 地区キャビネット運営委員長 塩崎 幸生

7) 2021～2022 年度 国際会長 ダグラス X. アレキサンダーよりライオンズクラブ
国際財団とキャンペーン 100 の献身に対してアワード (メダル) 贈呈
資料 7～8 頁

2021～2022 年度地区ガバナー 佐々木由美子

2021～2022 年度 L C I F 地区コーディネーター 一盛 広樹

地区ガバナーエレクト 山本 忍

8) 国際会長賞、リーダーシップ賞、国際会長感謝状、GAT 関係感謝状など贈呈
資料 9～13 頁
地区ガバナー 一盛 広樹

9) 議長選出

国際会則および付則第 10 条第 2 項 (a)、複合地区会則第 15 条 3. によ
り、地区ガバナー 一盛 広樹 を議長に指名する。

10) 議事録署名人選出 地区ガバナー 一盛 広樹

1 R 2 Z ゾーン・チェアパーソン 後藤 博

8 R 1 Z ゾーン・チェアパーソン 谷 健兒

休 憩 (コーヒータイム)

1 1) 報告事項

1. 第3回キャビネット会議議事録について 資料14～21頁
2. 第69回地区年次大会 委員会報告、選挙結果報告、一般決議事項、
経理決議事項について 資料22～27頁
3. 2023～2025年度国際理事立候補者 L濱野雅司(330-C地区 岩槻LC)経歴書に
ついて 資料28～30頁
4. 「こども相談24時間ホットライン」の#7333 協定に係る寄付について
昨年度より継続 青少年健全育成事業費より500,000円抛出
資料31～32頁
5. 福祉目的協力金繰越金について 資料33頁
6. 2022-2023年度年度期首からの会員動静について
(2023年4月末) 資料34～37頁
7. 2022-2023年度LCIF寄付報告書について
(2023年4月末) 資料38～43頁
8. 京都両洋高等学校レオクラブ解散について 資料44～45頁
スポンサー 京都嵐山LC 2023年4月30日解散
9. 一般社団法人京都・滋賀・奈良335-C地区ライオンズについて

1 2) 審議事項

- 第1号議案 2022～2023年度 ライオンズクエスト交付金報告書の件
資料46～50頁
- 第2号議案 2023～2024年度 ライオンズクエスト交付金申請書の件
資料51～58頁

1 3) 閉会挨拶 地区ガバナーエレクト 山本 忍

1 4) 閉会ゴング 地区ガバナー 一盛 広樹

2022-2023年度 第4回キャビネット会議

2023/5/18現在

2023年6月6日(火)15:00～ 於:リーガロイヤルホテル京都

地区役職名	R-Z	所属クラブ名	姓	名	姓ふりがな	名ふりがな	会議	懇親会
国際理事	2-1	京都洛陽	永田	賢司	ながた	けんじ	○	○
元国際理事	4-2	山城	福井	正憲	ふくい	まさのり	○	○
地区ガバナー	5-2	舞鶴	一盛	広樹	いちもり	ひろき	○	○
名誉顧問会議長・前地区ガバナー	4-1	京都むらさき	佐々木	由美子	ささき	ゆみこ	○	○
地区ガバナーエレクト	6-2	栗東	山本	忍	やまもと	しのぶ	○	○
次期第1副地区ガバナー GMAコーディネーター	2-3	京都堀川	野々山	宏	ののやま	ひろし	○	○
次期第2副地区ガバナー LCIF地区コーディネーター	1-3	京都鴨川	田端	俊三	たばた	しゅんぞう	×	×
名誉顧問・元協議会議長	8-3	檀原	八嵐	隆	やしま	ゆたか	×	×
名誉顧問・元協議会議長	4-3	京都淀	奥村	啓二	おくむら	ひろじ	×	×
名誉顧問・元協議会議長	4-2	京都やわた	神崎	守	かんざき	まもる	○	○
名誉顧問・元協議会議長	1-1	京都南	松岡	勲	まつおか	いさお	○	○
最高顧問・元地区ガバナー	3-1	京都平安	西川	千大	にしかわ	ちひろ	×	×
名誉顧問・元地区ガバナー	2-3	京都堀川	杉山	修	すぎやま	おさむ	○	○
最高顧問・元地区ガバナー	2-1	京都洛陽	須藤	眞志	すどう	しんじ	×	×
名誉顧問・元地区ガバナー	4-2	京都やわた	足達	靖彦	あだち	やすひこ	○	○
特別顧問・元地区ガバナー	3-2	京都ロイヤル	児玉	保次	こだま	やすつぐ	○	×
特別顧問・元地区ガバナー	4-1	京都洛東	森井	士朗	もりい	しろう	○	○
特別顧問・元地区ガバナー	2-1	京都洛陽	後藤	典生	ごとう	ふみお	○	○
特別顧問・元地区ガバナー	6-2	草津	南	英三	みなみ	えいぞう	○	○
特別顧問・元地区ガバナー	8-2	奈良西	小鍛冶	正明	こかじ	まさあき	○	○
地区キャビネット幹事	5-2	舞鶴	佐古田	政彰	さこだ	まさあき	○	○
地区キャビネット会計	5-2	舞鶴	福長	尚斉	ふくなが	ひさなり	○	○
地区GSTコーディネーター	3-2	京都紫明	福井	孝治	ふくい	こうじ	○	○
地区GLTコーディネーター	6-2	草津	中島	哲男	なかじま	てつお	○	○
地区GMTコーディネーター	5-1	綾部	四方	素生	しかた	もとお	○	○
地区スペシャルクラブ・FWTコーディネーター	6-1	大津びわこ比叡	北岸	秀規	きたぎし	ひでのり	○	○
1Rリジョン・チェアパーソン	1-1	京都南	町田	浩一	まちだ	こういち	○	○
2Rリジョン・チェアパーソン	2-1	京都洛陽	畑	利和	はた	としかず	○	○
3Rリジョン・チェアパーソン	3-1	京都平安	松田	太藏	まつだ	たいぞう	○	○
4Rリジョン・チェアパーソン	4-1	京都むらさき	岡	はつき	おか	はつき	○	○
5Rリジョン・チェアパーソン	5-1	福知山東	道下	雅昭	みちした	まさあき	○	○
7Rリジョン・チェアパーソン	7-1	能登川	藤野	泰志	ふじの	ひろし	○	○
8Rリジョン・チェアパーソン	8-2	奈良西	泉谷	明	いずみに	あきら	○	○
1R1Z ゾーン・チェアパーソン	1-1	京都京洛	松延	梁市	まつのぶ	りょういち	○	○
1R2Z ゾーン・チェアパーソン	1-2	京都西	後藤	博	ごとう	ひろし	○	○
1R3Z ゾーン・チェアパーソン	1-3	京都洛翠	岡島	幹	おかじま	みき	○	○
2R1Z ゾーン・チェアパーソン	2-1	京都鉾町	岩澤	有徑	いわさわ	ありみち	○	○
2R2Z ゾーン・チェアパーソン	2-2	京都うずら野	麻田	弘史	あさだ	ひろし	○	○
2R3Z ゾーン・チェアパーソン	2-3	京都チェリー	金田	孝子	かねだ	たかこ	○	○
3R1Z ゾーン・チェアパーソン	3-1	京都橋	鳴海	力之輔	なるみ	りきのすけ	○	○
3R2Z ゾーン・チェアパーソン	3-2	京都薫風	津村	千恵	つむら	ちえ	○	○
3R3Z ゾーン・チェアパーソン	3-3	京都嵯峨野	諸本	和己	もろもと	かずみ	○	○
4R1Z ゾーン・チェアパーソン	4-1	京都洛東	谷藤	佳孝	やとう	よしたか	○	○

2022-2023年度 第4回キャビネット会議

2023/5/18現在

2023年6月6日(火)15:00～ 於:リーガロイヤルホテル京都

地区役職名	R-Z	所属クラブ名	姓	名	姓ふりがな	名ふりがな	会議	懇親会
4R2Z ゾーン・チェアパーソン	4-2	京都やわた	松田	圭一郎	まつだ	けいいちろう	○	○
4R3Z ゾーン・チェアパーソン	4-3	京都淀	浦井	秀男	うらい	ひでお	○	○
5R1Z ゾーン・チェアパーソン	5-1	綾部	原田	直紀	はらだ	なおき	○	○
5R2Z ゾーン・チェアパーソン	5-2	丹後中央	堀	紀博	ほり	としひろ	○	○
6R1Z ゾーン・チェアパーソン	6-1	志賀堅田	安藤	隆文	あんどう	たかふみ	○	×
6R2Z ゾーン・チェアパーソン	6-2	草津	権田	五雄	ごんだ	いつお	○	○
7R1Z ゾーン・チェアパーソン	7-1	愛知	廣瀬	壽美雄	ひろせ	すみお	○	○
7R2Z ゾーン・チェアパーソン	7-2	米原	今中	力松	いまなか	りきまつ	○	×
8R1Z ゾーン・チェアパーソン	8-1	奈良セントラル	谷	健兒	たに	たけし	○	○
8R2Z ゾーン・チェアパーソン	8-2	大和郡山	森田	誠	もりた	まこと	○	○
8R3Z ゾーン・チェアパーソン	8-3	宇陀	井上	源一	いのうえ	げんいち	×	×
地区会則・エクステンション委員長	4-1	京都むらさき	青木	恵子	あおき	けいこ	○	×
地区GST委員長	3-2	京都ロイヤル	高橋	義雄	たかはし	よしお	×	×
地区GLT委員長	2-1	京都洛陽	牧野	聡	まきの	さとし	○	○
地区GMT委員長	3-2	京都紫明	秋山	洋一郎	あきやま	よういちろう	○	○
地区スペシャルクラブ・FWT委員長	1-3	京都洛翠	安達	佳子	あだち	けいこ	○	○
地区マーケティング・IT委員長	2-3	京都ニューセンチュリー	杉山	大門	すぎやま	だいもん	○	×
地区LCIF委員長	1-1	京都南	眞田	健二	さなだ	けんじ	○	○
地区YCE委員長	7-1	八日市	中原	憲治	なかはら	けんじ	○	○
地区レオ委員長	2-1	京都銚町	橋本	啓一	はしもと	けいいち	○	○
地区青少年育成・薬物乱用防止委員長	1-1	京都南	桂	幸光	かつら	ゆきみつ	○	×
地区ライオンズクエスト委員長	5-1	福知山東	大槻	幸一	おおつき	こういち	○	○
地区献血・視聴覚福祉委員長	1-2	京都賀茂	中嶋	大輔	なかじま	だいすけ	○	○
地区環境保全委員長	8-1	天理	前川	浩二	まえがわ	こうじ	○	○
地区国際関係委員長	4-3	京都城南	村上	仁	むらかみ	ひとし	○	○
地区アラート委員長	6-1	大津	坂野	博志	さかの	ひろし	○	×
地区年次大会委員長	5-2	舞鶴	竹田	喜芳	たけだ	きよし	○	○
地区キャビネット運営委員長	5-2	舞鶴	塩崎	幸生	しおざき	ゆきお	○	○
地区キャビネット運営副委員長	5-2	舞鶴	堀口	宏之	ほりぐち	ひろゆき	○	○
地区キャビネット運営委員	1-2	京都賀茂	辻田	博	つじた	ひろし	○	○
地区キャビネット運営委員	5-1	亀岡	堤	一雄	つつみ	かずお	○	○
地区キャビネット運営委員	5-2	久美浜	田中	康裕	たなか	やすひろ	○	○
地区キャビネット運営委員	5-2	舞鶴	甲斐嶋	純二	かいじま	じゅんじ	○	×
地区キャビネット運営委員	5-2	舞鶴	杉田	延隆	すぎた	のぶたか	○	○
地区キャビネット運営委員	5-2	舞鶴	松本	泰	まつもと	やすし	×	×
地区キャビネット運営委員	5-2	舞鶴	志摩	俊英	しま	としひで	○	○
地区キャビネット運営委員	5-2	舞鶴	大西	秀憲	おおにし	ひでのり	○	○
地区キャビネット運営委員	6-2	栗東	中島	隆人	なかしま	たかひと	○	○
地区監査委員	2-1	京都洛陽	松野	泰治	まつの	たいじ	○	×
地区監査委員	5-2	舞鶴	富永	明	とみなが	あきら	○	○
地区会則・エクステンション副委員長	1-3	京都鴨川	山本	暢彦	やまもと	のぶひこ	○	○
地区GST副委員長	2-2	京都市吉ヶ丘	田中	正雄	たなか	まさお	○	○
地区GLT副委員長	6-2	草津	小野寺	秀史	おのでら	ひでふみ	○	○

2022-2023年度 第4回キャビネット会議

2023/5/18現在

2023年6月6日(火)15:00～ 於:リーガロイヤルホテル京都

地区役職名	R-Z	所属クラブ名	姓	名	姓ふりがな	名ふりがな	会議	懇親会
地区GMT副委員長	1-1	京都	石井	誠	いしい	まこと	○	○
地区スペシャルクラブ・FWT副委員長	6-2	水口	三吉	麻弥	みよし	まや	○	○
地区マーケティング・IT副委員長	8-2	大和郡山	東口	義巳	ひがしぐち	よしみ	○	○
地区LCIF副委員長	4-3	京都淀	田中	満穂	たなか	みつほ	×	×
地区YCE副委員長	3-3	京都乙訓	小西	章	こにし	あきら	○	○
地区レオ副委員長	4-3	京都鳥羽	山口	哲生	やまぐち	てつお	○	×
地区青少年育成・薬物乱用防止副委員長	3-1	京都洛北	川久保	啓一	かわくぼ	けいいち	○	○
地区ライオンズクエスト副委員長	7-2	長浜	宮島	正典	みやじま	まさのり	○	○
地区献血・視聴覚福祉副委員長	2-3	京都堀川	山田	義明	やまだ	よしあき	○	○
地区環境保全副委員長	6-1	高島	小畑	雅巳	こばた	まさみ	×	×
地区国際関係副委員長	6-2	栗東	藤田	啓仁	ふじた	けいじん	○	○
地区アラート副委員長	1-1	京都洛南	後藤	幹夫	ごとう	みきお	×	×
地区年次大会副委員長	5-2	宮津	後藤	泰弘	ごとう	やすひろ	○	○
地区年次大会副委員長	5-2	網野	森	将己	もり	まさき	×	×
地区年次大会副委員長	5-2	丹後中央	巽	昭	たつみ	あきら	○	○
地区年次大会副委員長	5-2	久美浜	山本	普	やまもと	すすむ	○	○
地区年次大会副委員長	5-2	舞鶴みなと	山添	政義	やまぞえ	まさよし	×	×
地区会則・エクステンション委員	2-1	京都ときわ	西村	清	にしむら	きよし	×	×
地区GST委員	4-2	綴喜	加藤	智浩	かとう	ともひろ	×	×
地区GST委員	6-1	志賀堅田	中村	栄一	なかむら	えいいち	○	○
地区GST委員	8-3	大和磯城	杉本	賢一	すぎもと	けんいち	○	×
地区GLT委員	1-2	京都室町	吉富	豊	よしとみ	ゆたか	○	○
地区GLT委員	3-2	京都葵	田上	千之	たうえ	ちゆき	○	×
地区GLT委員	4-3	京都鳥羽	江阪	晴美	えさか	はるみ	○	○
地区GMT委員	2-3	京都チェリー	土居	晴美	どい	はるみ	×	×
地区GMT委員	4-3	京都市城南	鈴木	英人	すずき	ひでと	×	×
地区GMT委員	5-1	福知山	衣川	曜啓	きぬがわ	あきひろ	○	○
地区GMT委員	6-1	大津びわこ比叡	藤田	宗敏	ふじた	むねとし	○	○
地区GMT委員	7-1	竜王	安井	肇	やすい	はじめ	○	○
地区GMT委員	8-1	奈良セントラル	中島	秀利	なかじま	ひでとし	○	○
地区スペシャルクラブ・FWT委員	1-1	京都南・ピース支部	鎌土	璃沙	かまど	りさ	○	○
地区スペシャルクラブ・FWT委員	2-3	京都天神川	高田	博	たかだ	ひろし	×	×
地区スペシャルクラブ・FWT委員	3-1	京都北	中川	朋子	なかがわ	ともこ	○	×
地区マーケティング・IT委員	1-2	京都ミレニアム	谷脇	とし子	たにわき	としこ	○	○
地区マーケティング・IT委員	4-1	京都桃山	森川	友喜	もりかわ	ともき	○	○
地区マーケティング・IT委員	5-1	亀岡保津川	段本	圭一	だんもと	けいいち	○	○
地区マーケティング・IT委員	7-1	近江八幡	梅村	孝男	うめむら	たかお	○	○
地区LCIF委員	2-1	京都モーニング	森井	毅	もりい	つよし	×	×
地区LCIF委員	3-3	京都嵐山	野村	智一	のむら	ともかず	○	○
地区LCIF委員	5-1	園部	人見	勤一	ひとみ	かんいち	○	×
地区LCIF委員	6-2	近江守山	遠藤	秀樹	えんどう	ひでき	○	×
地区LCIF委員	8-3	大和高田	堀	裕明	ほり	やすあき	×	×
地区YCE委員	1-3	京都御室	田中	勝如	たなか	かつゆき	×	×

2022-2023年度 第4回キャビネット会議

2023/5/18現在

2023年6月6日(火)15:00～ 於:リーガロイヤルホテル京都

地区役職名	R-Z	所属クラブ名	姓	名	姓ふりがな	名ふりがな	会議	懇親会
地区YCE委員	2-2	京都うずら野	田村	展靖	たむら	のぶやす	×	×
地区YCE委員	8-2	奈良西	杉本	龍治	すぎもと	りょうじ	○	○
地区レオ委員	2-2	京都岡崎白川	杉本	和子	すぎもと	かずこ	○	×
地区レオ委員	3-1	京都橘	奥田	雅昭	おくた	まさあき	×	×
地区青少年育成・薬物乱用防止委員	1-3	京都桂	浅野	広樹	あさの	ひろき	×	×
地区青少年育成・薬物乱用防止委員	6-2	近江守山	服部	将則	はっとり	まさのり	○	○
地区青少年育成・薬物乱用防止委員	8-2	生駒	樋口	清士	ひぐち	きよひと	○	×
地区ライオンズクエスト委員	1-1	京都京洛	岡本	久美	おかもと	くみ	×	×
地区ライオンズクエスト委員	4-2	山城	東	基子	ひがし	もとこ	○	×
地区ライオンズクエスト委員	8-3	香芝	森口	高平	もりぐち	こうへい	○	○
地区献血・視聴覚福祉委員	7-1	能登川	鹿野	貴史	しかの	たかし	○	○
地区献血・視聴覚福祉委員	8-1	奈良	岡堅	英幸	おかの	ひでゆき	○	○
地区環境保全委員	3-3	京都嵯峨野	安田	睦	やすだ	むつみ	○	○
地区環境保全委員	7-2	木之本	速水	一生	はやみ	かずき	○	○
地区国際関係委員	2-3	京都堀川	森川	祐次	もりかわ	ゆうじ	○	○
地区国際関係委員	5-1	夜久野	大月	康永	おおつき	こうえい	○	○
地区アラート委員	4-3	宇治	北村	壽宏	きたむら	じゅこう	×	×
地区アラート委員	8-1	桜井	北村	克明	きたむら	かつあき	○	○
地区年次大会事務局長兼会計	5-2	舞鶴	岩崎	正広	いわさき	まさひろ	○	○
地区年次大会事務局次長	5-2	舞鶴	山下	裕文	やました	ひろふみ	×	×

出席 122 104

欠席 27 45

2021-2022年度

LCIF理事長メダル：実績（前年度比）に基づく表彰 基準は別紙参照 対象：地区ガバナー、地区LCIFコーディネーター、協議会議長、MDコーディネーター

国際会長メダル：キャンペーン100特別表彰 対象：LCIFエリアリーダー、副エリアリーダー、MDコーディネーター、地区LCIFコーディネーター

地区	お名前	表彰対象のFY21-22の役職	LCIF理事長メダル	国際会長メダル	国際会長メダルに関する備考欄
330-A	L.中井 正力	地区コーディネーター	GOLD	○	
330-B	L.亀井 真司	地区コーディネーター	PLATINUM	○	
330-C	L.藤井 栄一	地区コーディネーター	SILVER	○	
331-A	L.鶴嶋 浩二	地区ガバナー	PLATINUM		
331-A	L.美田 法賢	地区コーディネーター	PLATINUM	○	
331-B	L.高井 信夫	地区コーディネーター	GOLD	○	
331-C	L.須藤 敏幸	地区コーディネーター	SILVER	○	
332-A	L.田名部 智之	地区ガバナー	SILVER		
332-A	L.外崎 勲	地区コーディネーター	SILVER	○	
332-B	L.村上 孝	地区コーディネーター	SILVER		地区ガバナーとして会員増強実績等で既受賞のため今回の受賞は無し
332-C	L.加藤 俊治	地区コーディネーター	SILVER	○	
332-D	L.荒川 友成	地区ガバナー	SILVER		
332-D	L.石澤 孝	地区コーディネーター	SILVER	○	
332-E	L.佐野 宏美	地区ガバナー	SILVER		
332-E	L.野川 亘	地区コーディネーター	SILVER	○	
332-F	L.藤谷 文雄	地区ガバナー	BRONZE		
332-F	L.松井 寛信	地区コーディネーター	BRONZE		地区ガバナーとして地区推薦で既受賞のため今回の受賞はなし
333-A	L.中田 泰範	地区コーディネーター	GOLD	○	
333-B	L.水沼 孝夫	地区コーディネーター	SILVER	○	
333-C	L.藤原 宏高	地区コーディネーター	SILVER	○	
333-D	L.矢内 久男	地区コーディネーター	SILVER	○	
333-E	L.岡野 良男	地区コーディネーター	GOLD	○	
334-A	L.大山 恭範	地区コーディネーター	DIAMOND	○	
334-B	L.岡田 清	地区コーディネーター	PLATINUM	○	
334-C	L.藤井 嗣也	地区コーディネーター	GOLD	○	
334-D	L.三井 適夫	地区コーディネーター	GOLD	○	
334-E	L.増澤 義治	地区コーディネーター	GOLD		地区ガバナーとして会員増強実績等で既受賞のため今回の受賞は無し
335-A	L.畑山 裕子	地区ガバナー	GOLD		
335-A	L.浜原 正豊	地区コーディネーター	GOLD		地区ガバナーとして地区推薦で既受賞のため今回の受賞はなし
335-B	L.正岡 章	地区ガバナー	DIAMOND		
335-B	L.西木 宣雄	地区コーディネーター	DIAMOND	○	
335-C	L.佐々木 由美子	地区ガバナー	PLATINUM		
335-C	L.一盛 広樹	地区コーディネーター	PLATINUM	○	
335-D	L.橋崎 良治	地区ガバナー	GOLD		
335-D	L.高井 利夫	地区コーディネーター	GOLD		地区ガバナーとして地区推薦で既受賞のため今回の受賞はなし
336-A	L.蔵本 守雄	地区コーディネーター	GOLD	○	
336-B	L.平山 智雄	地区コーディネーター	SILVER	○	
336-C	L.三島 英揮	地区コーディネーター	GOLD	○	
336-D	L.大野 美雄	地区コーディネーター	SILVER	○	
337-A	L.古川 隆	地区ガバナー	PLATINUM		
337-A	L.二場 安之	地区コーディネーター	PLATINUM	○	
337-B	L.佐藤 哲章	地区コーディネーター	SILVER	○	
337-C	L.久田 裕己	地区コーディネーター	GOLD		地区ガバナーとして会員増強実績等で既受賞のため今回の受賞は無し
337-D	L.金沢 幸一	地区コーディネーター	SILVER		地区ガバナーとして会員増強実績等で既受賞のため今回の受賞は無し
337-E	L.宮川 貞雄	地区コーディネーター	SILVER	○	
MD330	L.村木 秀之	協議会議長	GOLD		
MD330	L.阿久津 隆文	LCIF MDコーディネーター	GOLD	○	
MD330	L.菅原 雅雄	エリアリーダー		○	
MD330	L.大石 誠	エリアリーダー		○	
MD330	L.桜井 孝一	副エリアリーダー		○	
MD331	L.鶴嶋 浩二	協議会議長	GOLD		
MD331	L.小野寺 眞悟	副エリアリーダー		○	
MD331	L.鶴嶋 浩二	LCIF MDコーディネーター		○	
MD332	L.下間 俊悦	協議会議長	SILVER		
MD332	L.谷岡 憲行	LCIF MDコーディネーター	SILVER	○	
MD333	L.山川 洋	協議会議長	SILVER		
MD333	L.中嶋 正昭	LCIF MDコーディネーター	SILVER	○	
MD334	L.山本 基博	協議会議長	PLATINUM		
MD334	L.藤弥 一司	LCIF MDコーディネーター	PLATINUM	○	
MD334	L.丸山 正芳	エリアリーダー		○	
MD335	L.三宮 秀介	協議会議長	PLATINUM		
MF335	L.夏 有民	LCIF MDコーディネーター	PLATINUM	○	
MD335	L.北畑 英樹	副エリアリーダー		○	
MD336	L.福永 栄一	協議会議長	GOLD		
MD336	L.橋本 充好	LCIF MDコーディネーター	GOLD	○	
MD336	L.大谷 博	副エリアリーダー		○	
MD337	L.古川 隆	協議会議長	GOLD		
MD337	L.吉村 千鶴子	LCIF MDコーディネーター	GOLD	○	

国際会長表彰

< 2022～2023年度 国際会長 ブライアン E. シーハン >

国際会長賞及びリーダーシップ賞は、過去3年以内受賞者は対象外

国際会長賞は、本年度新会員をスポンサーしているライオン限定

◆ 国際会長賞

第2副地区ガバナー	L野々山 宏	(京都堀川)
地区LCIF委員長	L真田 健二	(京都南)

◆ リーダーシップ賞

地区GST委員長	L高橋 義雄	(京都ロイヤル)
地区青少年育成・薬物乱用防止委員長	L桂 幸光	(京都南)
地区献血・視聴覚福祉委員長	L中嶋 大輔	(京都賀茂)

◆ 国際会長感謝状

地区キャビネット幹事	L佐古田政彰	(舞鶴)
地区キャビネット会計	L福長 尚斉	(舞鶴)
1Rリジョン・チェアパーソン	L町田 浩一	(京都南)
2Rリジョン・チェアパーソン	L畑 利和	(京都洛陽)
3Rリジョン・チェアパーソン	L松田 太藏	(京都平安)
4Rリジョン・チェアパーソン	L岡 はつき	(京都むらさき)
5Rリジョン・チェアパーソン	L道下 雅昭	(福知山東)
7Rリジョン・チェアパーソン	L藤野 泰志	(能登川)
8Rリジョン・チェアパーソン	L泉谷 明	(奈良西)
1R1Zゾーン・チェアパーソン	L松延 梁市	(京都京洛)
1R2Zゾーン・チェアパーソン	L後藤 博	(京都西)
1R3Zゾーン・チェアパーソン	L岡島 幹	(京都洛翠)
2R1Zゾーン・チェアパーソン	L岩澤 有徑	(京都鉾町)
2R2Zゾーン・チェアパーソン	L麻田 弘史	(京都うずら野)
2R3Zゾーン・チェアパーソン	L金田 孝子	(京都チェリー)
3R1Zゾーン・チェアパーソン	L鳴海力之輔	(京都橘)
3R2Zゾーン・チェアパーソン	L津村 千恵	(京都薫風)
3R3Zゾーン・チェアパーソン	L諸本 和己	(京都嵯峨野)
4R1Zゾーン・チェアパーソン	L谷藤 佳孝	(京都洛東)
4R2Zゾーン・チェアパーソン	L松田圭一郎	(京都やわた)
4R3Zゾーン・チェアパーソン	L浦井 秀男	(京都淀)
5R1Zゾーン・チェアパーソン	L原田 直紀	(綾部)
5R2Zゾーン・チェアパーソン	L堀 紀博	(丹後中央)

6 R 1 Zゾーン・チェアパーソン
 6 R 2 Zゾーン・チェアパーソン
 7 R 1 Zゾーン・チェアパーソン
 7 R 2 Zゾーン・チェアパーソン
 8 R 1 Zゾーン・チェアパーソン
 8 R 2 Zゾーン・チェアパーソン
 8 R 3 Zゾーン・チェアパーソン

L安藤 隆文 (志賀堅田)
 L権田 五雄 (草 津)
 L廣瀬壽美雄 (愛 知)
 L今中 力松 (米 原)
 L谷 健兒 (奈良セントラル)
 L森田 誠 (大和郡山)
 L井上 源一 (宇 陀)

◆ 国際会長ピン

地区会則・エクステンション委員長
 地区GLT委員長
 地区GMT委員長
 地区スペシャルティクラブ・FWT委員長
 地区マーケティング・IT委員長
 地区YCE委員長
 地区レオ委員長
 地区ライオンズクエスト委員長
 地区環境保全委員長
 地区国際関係委員長
 地区アラート委員長
 地区年次大会委員長
 地区キャビネット運営委員長
 地区キャビネット運営副委員長
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区キャビネット運営委員
 地区年次大会副委員長
 地区年次大会副委員長
 地区年次大会副委員長
 地区年次大会副委員長
 地区年次大会副委員長

L青木 恵子 (京都むらさき)
 L牧野 聡 (京都洛陽)
 L秋山洋一郎 (京都紫明)
 L安達 佳子 (京都洛翠)
 L杉山 大門 (京都ニューセンチュリー)
 L中原 憲治 (八 日 市)
 L橋本 啓一 (京都鉾町)
 L大槻 幸一 (福知山東)
 L前川 浩二 (天 理)
 L村上 仁 (京都城南)
 L坂野 博志 (大 津)
 L竹田 喜芳 (舞 鶴)
 L塩崎 幸生 (舞 鶴)
 L堀口 宏之 (舞 鶴)
 L辻田 博 (京都賀茂)
 L堤 一雄 (亀 岡)
 L田中 康裕 (久 美 浜)
 L甲斐嶋純二 (舞 鶴)
 L杉田 延隆 (舞 鶴)
 L松本 泰 (舞 鶴)
 L志摩 俊英 (舞 鶴)
 L大西 秀憲 (舞 鶴)
 L中島 隆人 (栗 東)
 L後藤 泰弘 (宮 津)
 L森 将己 (網 野)
 L巽 昭 (丹後中央)
 L山本 普 (久 美 浜)
 L山添 政義 (舞鶴みなど)

◆ GATメダル

地区GST委員長	L高橋 義雄	(京都ロイヤル)
地区GLT委員長	L牧野 聡	(京都洛陽)
地区GMT委員長	L秋山洋一郎	(京都紫明)
地区スペシャルティクラブ・FWT委員長	L安達 佳子	(京都洛翠)

◆ GATピン

地区GSTコーディネーター	L福井 孝治	(京都紫明)
地区GLTコーディネーター	L中島 哲男	(草 津)
地区GMTコーディネーター	L四方 素生	(綾 部)
地区スペシャルティクラブ・FWTコーディネーター	L北岸 秀規	(大津びわこ比叡)
地区キャビネット運営委員	L中島 隆人	(栗 東)
地区GST副委員長	L田中 正雄	(京都日吉ヶ丘)
地区GLT副委員長	L小野寺秀史	(草 津)
地区GMT副委員長	L石井 誠	(京 都)
地区スペシャルティクラブ・FWT副委員長	L三吉 麻弥	(水 口)
地区GMAチームメンバー	L市川 祥多	(京都紫明)

◆ GAT感謝状

地区マーケティング・IT副委員長	L東口 義巳	(大和郡山)
地区GST委員	L加藤 智浩	(綴 喜)
地区GST委員	L中村 栄一	(志賀堅田)
地区GST委員	L杉本 賢一	(大和磯城)
地区GLT委員	L吉富 豊	(京都室町)
地区GLT委員	L田上 千之	(京 都 葵)
地区GLT委員	L江阪 晴美	(京都鳥羽)
地区GMT委員	L土居 晴美	(京都チェリー)
地区GMT委員	L鈴木 英人	(京都城南)
地区GMT委員	L衣川 曜啓	(福 知 山)
地区GMT委員	L藤田 宗敏	(大津びわこ比叡)
地区GMT委員	L安井 肇	(竜 王)
地区GMT委員	L中島 秀利	(奈良セントラル)
地区スペシャルティクラブ・FWT委員	L鎌土 璃沙	(京都南・ピース支部)
地区スペシャルティクラブ・FWT委員	L高田 博	(京都天神川)
地区スペシャルティクラブ・FWT委員	L中川 朋子	(京 都 北)

地区キャビネット運営委員	L辻田 博	(京都賀茂)
地区キャビネット運営委員	L堤 一雄	(亀 岡)
地区キャビネット運営委員	L田中 康裕	(久美浜)
京都洛翠ライオンズクラブ会長	L丸山かをり	

一般財団法人日本ライオンズ 表彰

◆ 一般財団法人日本ライオンズピン

第2副地区ガバナー LCIF地区コーディネーター

	L野々山 宏	(京都堀川)
1 R リジョン・チェアパーソン	L町田 浩一	(京 都 南)
4 R リジョン・チェアパーソン	L岡 はつき	(京都むらさき)
7 R リジョン・チェアパーソン	L藤野 泰志	(能 登 川)
8 R リジョン・チェアパーソン	L泉谷 明	(奈 良 西)
1 R 1 Zゾーン・チェアパーソン	L松延 梁市	(京都京洛)
1 R 3 Zゾーン・チェアパーソン	L岡島 幹	(京都洛翠)
2 R 2 Zゾーン・チェアパーソン	L麻田 弘史	(京都うずら野)
3 R 1 Zゾーン・チェアパーソン	L鳴海力之輔	(京 都 橋)
3 R 2 Zゾーン・チェアパーソン	L津村 千恵	(京都薫風)
4 R 3 Zゾーン・チェアパーソン	L浦井 秀男	(京 都 淀)
5 R 2 Zゾーン・チェアパーソン	L堀 紀博	(丹後中央)
6 R 1 Zゾーン・チェアパーソン	L安藤 隆文	(志賀堅田)
8 R 1 Zゾーン・チェアパーソン	L谷 健兒	(奈良セントラル)
8 R 2 Zゾーン・チェアパーソン	L森田 誠	(大和郡山)
8 R 3 Zゾーン・チェアパーソン	L井上 源一	(宇 陀)
地区会則・エクステンション委員長	L青木 恵子	(京都むらさき)
地区GMT委員長	L秋山洋一郎	(京都紫明)
地区スペシャルティクラブ・FWT委員長	L安達 佳子	(京都洛翠)
地区LCIF委員長	L眞田 健二	(京 都 南)
地区レオ委員長	L橋本 啓一	(京都鉾町)
地区青少年育成・薬物乱用防止委員長	L桂 幸光	(京 都 南)
地区ライオンズクエスト委員長	L大槻 幸一	(福知山東)
地区献血・視聴覚福祉委員長	L中嶋 大輔	(京都賀茂)
地区環境保全委員長	L前川 浩二	(天 理)

地区国際関係委員長	L村上 仁 (京都市城南)
地区年次大会委員長	L竹田 喜芳 (舞 鶴)
地区キャビネット運営委員長	L塩崎 幸生 (舞 鶴)
地区キャビネット運営委員	L堤 一雄 (亀 岡)
地区キャビネット運営委員	L田中 康裕 (久美浜)
地区キャビネット運営委員	L大西 秀憲 (舞 鶴)
地区G S T副委員長	L田中 正雄 (京都日吉ヶ丘)
地区マーケティング・I T副委員長	L東口 義巳 (大和郡山)
地区L C I F副委員長	L田中 満穂 (京 都 淀)
地区Y C E副委員長	L小西 章 (京都乙訓)
地区ライオンズクエスト副委員長	L宮島 正典 (長 浜)
地区年次大会副委員長	L後藤 泰弘 (宮 津)
地区年次大会副委員長	L山添 政義 (舞鶴みなど)
地区GMT委員	L衣川 曜啓 (福 知 山)
地区スペシャルティクラブ・F W T委員	L鎌土 璃沙 (京都南・ピース支部)
地区マーケティング・I T委員	L梅村 孝男 (近江八幡)
地区L C I F委員	L森井 毅 (京都モーニング)
地区L C I F委員	L野村 智一 (京都嵐山)
地区L C I F委員	L人見 勘一 (園 部)
地区L C I F委員	L遠藤 秀樹 (近江守山)
地区L C I F委員	L堀 裕明 (大和高田)
地区Y C E委員	L杉本 龍治 (奈 良 西)
地区献血・視聴覚福祉委員	L岡堅 英幸 (奈 良)
地区アラート委員	L北村 克明 (桜 井)

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区
2022～2023 年度
第 3 回キャビネット会議議事録

日 時 2023 年 3 月 2 日 (木) 会 議 14:00～16:00
懇親会 16:15～18:00
場 所 会 議 舞鶴市商工観光センター 4F「展示交流室」
懇親会 ホテルベルマーレ

司会 地区キャビネット幹事 佐古田政彰

1) 開会ゴング 地区ガバナー 一盛 広樹

2) 定足数の確認および出席者の紹介 地区キャビネット幹事 佐古田政彰
キャビネット構成員 65 名中、出席予定者が 59 名、現時点で 57 名出席で
あり、過半数の出席がありますので、本会議が成立することを報告いたしま
す。(出席者の紹介中に 59 名出席。)
出席者の紹介

3) 開会挨拶 地区ガバナー 一盛 広樹

皆様こんにちは。本日は第 3 回キャビネット会議ということで、舞鶴までお
越しくださいますとありがとうございます。

昨日、パティ・ヒル国際第一副会長の公式訪問ということで、山本第一副地
区ガバナーと朝から東京に行っておりました。

そのご報告ですが、次年度に国際会長になられた後の公式訪問については、
335 複合地区でお引き受けする予定になりました。開催地は京都で準備が進
んでいます。次年度ガバナーに就任される予定の L 山本よろしくお願いま
す。ヒル第一国際副会長は思いがこもったいろいろなお話をされ、大変熱い人
だなと感じました。

それから、皆様ご存じのとおり、日本ライオンズ 70 周年の記念事業があり
ましたが、当地区からも申請させていただいたところ、大変うれしいことに京
都乙訓 LC の事業が、335 複合地区からの推薦をいただくことができ、表彰
をうけました。日本には 8 つの複合地区がありますので 8 つのクラブに表彰を
頂いたのですが、それとは別に特別賞が 3 つあり、木之本 LC が特別賞を頂き
ました。記念品を預かっていますので、京都乙訓 LC と木之本 LC に後ほどお
届けしたいと思っております。

それから、ここはメモを取って頂きたいのですが、ガバナーズ・アワードを
本年 4 月 8 日の年次大会で表彰いたします。前回のキャビネット会議でお約束
したとおり、優秀クラブ賞についてはゾーン・チェアパーソンの推薦があった
クラブから選びました。数名のゾーン・チェアパーソンからは推薦を頂いてお
りません。従って、そのゾーンからは優秀クラブ賞を受賞するクラブが出ない
こととなります。今期も残り約 4 カ月となりましたが、そういったところもよ
ろしくお願い申し上げます。

また、特別賞の「少し変えてみませんか。」については、各クラブ様の自己
申請となっています。当初 2 クラブとの予定でしたが、甲乙つけがたい良い申
請があり、3 クラブを対象としました。

部門賞は、地区の各委員長からの推薦で決めています。

表彰対象クラブの 2 月末時点の会員数の動向によっては、見直すことも有り
ます。

本日の資料に記載されている LCIF の達成金額と会員増強の人数は、1 月
末時点での数値です。2 月に私が確認した時点での数字を申し上げますと、会

員増強は69名の純増です、LCIFについては60万ドルを超え、皆様のおかげで目標としていた金額を達成できました。

ただ、前年度からの議決事項として、地区委員会の委員長以上の役職の方はMJF1口をお願いしたいということになっています。2月に行われた方もおられると思いますが、まだ行っていない方はご協力よろしくお願い申し上げます。これは企業寄付という形でも結構です。

本年2月24日に開催された335複合地区の第3回ガバナー協議会の報告です。国際理事の選挙ですが、335B地区からL城阪勝喜が立候補され、オセアラルフォーラムでも承認されました。その後、一枠を有していたマレーシアが辞退され、日本にもう一枠が回ってきました。我々全国のガバナーは、立候補を募り、もし複数の立候補がある場合は、日本において選挙を実施して決めて欲しいと日本ライオンズに要望を出しました。2名の立候補が有り、選挙で決めるという流れになっているのですが、日本ライオンズの中には選挙を避けようとの考え方の人もおられますので、どのような結論となるかはまだ分かりません。

それから、複合地区のほうで、株式会社ビジョンメガネさんと協定を締結することができました。不要メガネを回収して、リサイクルセンターへ寄付をするという活動されているクラブもあると思いますが、ビジョンメガネさんにも協力して頂き、より大規模に進めていくことができると思います。

また、ご存知のとおり、335複合地区は台湾の複合地区と姉妹提携を結んでいます。当初は当方の人数が多かったのですが、現在は台湾のメンバー数が約5万に達し、台湾の複合地区が分割されることになりました。分割された後の姉妹提携をどうするか、双方の複合地区で協議を行うことになりました。次年度以降どうするかを協議することになりますので335複合地区の各第一副地区ガバナーを中心に、台湾に赴くことになっています。

長々とお話ししましたが、本日もよろしくお願い申し上げます。いつもありがとうございます。

4) ご 挨拶 名誉顧問会議長・前地区ガバナー 佐々木由美子
皆様、こんにちは。

本日は、地区ガバナーの出身地である舞鶴で開催ということになりまして、遠くからご出席いただいた方もあり、ありがとうございます。本日、改めて距離を感じました。いつも遠方から京都まで参加している皆様は、大変ご苦労様です。

さて、今年度の第3回執行委員会が先日開催されました。一盛ガバナーにおかれては、全てのガバナー公式訪問を無事に終了され、日本ライオンズ、335複合地区、335-C地区のおびたしい数の会議に参加され、地区のために奮闘されています。ありがとうございます。

私の時もそうでしたが、近年、地区ガバナーは会員増強とLCIFに精力的に取り組んできました。さきほどの一盛ガバナーの挨拶の中で報告頂きましたが、会員増強が厳しい中で何とか純増で終わってほしいと思います。LCIFについては、眞田委員長が大変ご苦労されていると聞いており、目標を達成したとのご苦労様でした。

今後、第69回の年次大会が控えています。地区年次大会実行委員会の皆様準備を着々と進めていると思います。月日が経つのは早いもので、コロナ禍の中で、各クラブの皆様が地域を巻き込んでのアクティビティに取り組んで頂きました。全てのクラブに最優秀賞をお渡ししたい、私の年度においてもそういう気持でガバナーズ・アワードを選考させて頂いたことを思い出しました。

先ほど一盛ガバナーからお話があったとおり、ゾーン・チェアパーソンからの推薦をもとに、執行員会でも協議してガバナーズ・アワードが決定されました。ゾーン・チェアパーソンの役割が本当に重要となっています。

年次大会については、私の年度の前2年間行われていませんでした。お手本

なしで、手探りで、周囲の方に支えて頂いてなんとか無事に開催させて頂きました。そんなことを思い出しながら、執行員会に参加いたしました。

第69回の年次大会が皆様の協力のもとに無事に開催され、華やかな年次大会となることを祈念して、ご挨拶といたします。本日はよろしくお願い申し上げます。

- 5) 配布資料の確認 地区キャビネット運営委員長 塩崎 幸生
- 6) 2021～2022年度ライオンズクラブ国際財団理事長 ジュンヨル・チョイより感謝状贈呈
(ライオンズクラブ国際財団に対し世界トップ10の金額寄付) 資料5～8頁
2021～2022年度地区ガバナー 佐々木由美子
2021～2022年度地区 LCIF コーディネーター 一盛 広樹
第1副地区ガバナー 山本 忍
- 7) 2022～2023年度国際会長 ブライアンE. シーハンよりシニアマスターキー
一賞(ライオンとなられて以来25人の会員をスポンサーされた)が安達佳子に贈呈
資料9頁
地区ガバナー 一盛 広樹
- 8) 議長選出
国際会則および付則第10条第2項(a)、複合地区会則第15条3.により、地区ガバナー 一盛 広樹 を議長に指名する。
- 9) 議事録署名人選出 地区ガバナー 一盛 広樹
4R3Zゾーン・チェアパーソン 浦井 秀男
5R2Zゾーン・チェアパーソン 堀 紀博
- 10) 報告事項
1. 第2回キャビネット会議議事録について 資料10～19頁
(異議、訂正意見なし。)
2. 周年行事予定について(2023年2月10日現在) 資料20頁
資料は、2023年2月10日現在のものです。次は、3月12日舞鶴LCの周年行事、その後10クラブの周年行事が予定されています。
3. 支部結成について
2022年12月結成(5名)支部名「京都洛翠・はっぴーカムカム支部」が結成されました。
4. 組織表と地区役員内訳変更について 資料21～22頁
6Rリジョン・チェアパーソン 谷口 泰造(高島LC)やその他の地区の委員などが退会されましたので、組織表と地区役員内訳が変更となっています。
6Rのリジョン・チェアパーソンについては、今年度の残りが約4カ月となるなかで、新しい方を指名することは相当ではないと考え、欠員とさせていただきます。
5. 3R3Z京都洛西LC解散届について 資料23～24頁
2023年3月31日をもって解散となりました。
前々からお話は聞いており、お引き留めに努力していましたが、事情を伺ってやむを得ないと判断いたしました。当地区は101クラブから100クラブとなります。
8Rのほうで、新クラブ結成の動きもあります。なんとか101クラブに戻してほしいと思います。
ゾーンは4～8クラブが構成単位となります。現在、当地区には1つゾーンに3ク

ラブというところもあり、これは解消していかなければならないものです。3R3Zについても、京都洛西LCの解散で3クラブとなり、ゾーン再編成ということにもなってきます。今年度は動かしません、次年度以降の地区ガバナーの判断となります。

これと関連して、ゾーン・チェアパーソンの皆様にご理解いただきたいことがあります。資料23頁にもあるように、京都洛西LCが解散を選択した理由の一つに、再来期にゾーン・チェアパーソンが回ってくるとあります。小笠原会長のお話を伺ったところ、持ち回りでゾーン・チェアパーソンが回ってきても、クラブからゾーン・チェアパーソンを輩出できないので、ゾーンや地区に迷惑をかけることになると言われていました。国際協会の方針としては、ゾーン・チェアパーソンは地区ガバナーが指名することになっています。当地区では各ゾーンの自主性を重んじゾーンにお任せしており、ゾーンでは各クラブの持ち回りとの慣行がありますが、会員数が少ないクラブはどうするのか。それがクラブ解散のきっかけともなります。今後は、持ち回りという慣行の中でも、会員数の少ないクラブへの配慮をして頂いたほうが良いと思います。

6. 一般社団法人京都・滋賀・奈良 335-C 地区ライオンズ登記資料について 資料25～26頁

昨年度の代議員総会決議に基づき、粛々と手続きを進めており、法人の登記が完了しました。各クラブの皆様から、社員としての申込書をキャビネット事務局に提出していただきたい。地区の100クラブの申込書が全てそろってから、設立社員総会の開催となります。設立することは既に議決された事項であり、皆で決めたことですので、ご協力をお願いします。

ゾーン・チェアパーソンの皆様は、ガバナー諮問委員会で改めてご説明ください。地区が法人化されても、各クラブの財産、アクティビティは一切変更を要しません。地区の名称も変わりません、従来名称に加えて、法人としての新しい名称を持つこととなります。そして、地区としては、法人格を持つ団体として、他の団体のおつきあいなど各種の活動を行い、法人としての会計処理を行い、キャビネット事務局の事務員の待遇を明確にし、備品などを購入・所有していくこととなります。各クラブに不利益はありません。

7. 2022～2023年度年度期首からの会員動静について（2023年1月末）

資料27～30頁

資料は1月末時点のものです。2月に私が確認した時点では純増69名となっています。京都洛西LCの件がありますので退会者が増えることとなりますが、今年度は純増で終わることが出来るようにご協力をお願いします。

8. 2022～2023年度LCIF寄付報告書について（2023年1月末）

資料31～36頁

資料は1月末時点のものです。1月末時点では約49万ドルですが、2月に私が確認した時点では62万9000ドルとなっており、目標金額は達成できております。

ゾーン・チェアパーソンの皆様は、ガバナー諮問委員会で感謝をお伝えください。但し、クラブのメンバーが一人もLCIFへの寄付を行っていない、0のクラブが10数クラブあります。335複合地区では、ここ数年、0のクラブはありません。もし、このまま0で終わると、そのクラブは335複合地区の中で大変不名誉なことになるとお伝えください。地区LCIF委員会からもお願いの連絡をしますが、ゾーン・チェアパーソンの皆様においても、自分のゾーンに0のクラブがあるのかどうかを確認して、ある場合は働きかけをお願いします。

9. トルコ地震被災者支援のLCIF寄付について

緊急援助資金より下記金額を2月15日送金

送金金額 : \$ 33,100- (4,303,000円)

上記送金内訳 : 3,310名※×1,300円

(2月ライオンズレート×\$10)

※2023年1月末会員数(レオライオンと子会員除く)

地区として何かしないのかとの問い合わせもいただいております。地区の緊急援助金から上記のとおり支出しました。各クラブへお願いすることも考えましたが、迅速さを優先して地区ガバナーの判断で支出いたしました。

10. その他

特になし。

休 憩

11) 審議事項

第1号議案 2022～2023年度地区会計中間報告書、監査報告の件

資料37～44頁

地区キャビネット会計 福永尚斉

(資料に基づき説明。以下、補足説明。)

資料38頁の支出のうち研修会費が1,514,728円と年間予算をオーバーしていますが、収入の部にあるとおり、研修会登録料収入が1,310,000円ありますので、支出の実行額は年間予算を下回っています。

資料39頁の特別会計のうち、福祉目的協力金の支出については、アイバンク協力金と今年度に発行したオリジナル切手の作成諸費用が含まれています。

地区監査委員 富永 明

本年1月26日、リーガロイヤルホテル京都において、同じく地区監査委員であるL松野と二人で帳票類、通帳等を確認し、照合したところ、公正かつ確な会計処理がなされていると認めましたので、ご報告いたします。

(質疑応答：質問なし。)

地区ガバナー 一盛広樹

補足説明をいたします。資料38頁のタイムズ発刊広告収入ですが、例年は広告を掲載して収入を得ていました。しかし、そのページをアクティビティの報告など有益な情報提供に使いたいと思い、今年度は少し変えるということで、取りやめました。したがって、決算でも0円となります。

先ほど申し上げたトルコへの援助金ですが、資料39頁の緊急援助金から支出しています。

(採決：賛成多数、承認)

第2号議案 2023～2024年度 第2副地区ガバナー候補者推薦の件

資料45～47頁

京都鴨川LCのL田端俊三から立候補の届出がありました。

経過を報告いたします。本来は、本年1月13日が立候補の締め切りでしたが、どなたも立候補されませんでした。このまま次年度の第二副地区ガバナーが空席となると危

機的な状況となるため、地区ガバナーの責任において調整のうえ適任と思われるクラブに働きかけを行いました。結果、L田端から当地区の危機的状況を回避するために立候補すると快くご返事頂きました。

キャビネットから推薦することになりますのでご承認をいただきたい。

(質疑応答：質問なし)

(採決：賛成多数、承認)

第3号議案 第69回地区年次大会代議員総会要項の件

資料48～58頁

(資料に基づき説明。以下、補足説明。)

資料55頁、5号議案に関連して、次年度から本格的にGET（グローバル・エクステンション・チーム）が始動します。

資料56頁、9号議案ですが、年次大会が終わると、次年度のライオンズクエストについてLCIFへの申請が必要となりますので、重要な案件です。

資料57頁、経理決議事項1号議案ですが、2022年の国際大会での決議により国際会費が値上がりしますので、それを確認するものです。国際会費が上がることを除いては、負担増はありません。

議案全般について、前年度までは、地区委員会からの上程としていましたが、今年度の地区委員会が次年度の地区委員会の活動を縛るのはおかしいと考え、山本第一副地区ガバナーの意向も踏まえて、地区キャビネットから提案することにしました。

(質疑応答：質問なし。)

(採決：賛成多数、承認。)

関連して、年次大会についてのご報告です。例年、年次大会は概ね2時間半の設定となっていました。今年度は時間短縮に務め2時間としたいと思います。年次大会の後、引き続きホテルオークラ京都にて晩餐会を開催します。

ご承知のとおり、3月18日以降は、政府からのマスク着用要請がなくなります。しかし、年次大会は人数が多いので、地区ガバナーとしてはマスク着用を推奨とします。マスクを着用しなければ入場できないという義務ではなく、あくまでお願いということでご理解ください。ゾーン・チェアパーソンからもお願いして下さい。

12) コーディネーター・委員会報告等

地区GST委員長 高橋義雄

記念切手のご案内と販売をいたしました。当地区のみならず、335-A, B, Dの各地区も参加していただきました。そして、合計3,608シートをお届けでき、3つの団体に全て寄付を行うことができました。ありがとうございます。

地区YCE委員長 中原憲治

YCEについては、ここ3年活動がありません。本年2月に日本ライオンズのYCE委員会があり、今年の夏は中止のままとする、冬については、各複合地区単位で受け入れるかどうかを検討して返答するということになりました。そして、335複合地区のYCE委員会では結論が出ていませんが、受け入れる方向で議論が進んでいるように思います。ゾーン・チェアパーソンの皆様におかれては、ガバナー諮問委員会の時に経過報告を簡単にいただければと思います。

地区LCIF委員長 眞田健二

LCIFへの寄付について、お早めにご協力をお願いします。ゾーン・チェアパーソンの皆様をお願いします。まだ、20クラブほど、LCIFの100ドル寄付が未了となっています。当委員会からもお願いの連絡をしますが、ゾーン・チェアパーソンの皆様からも働きかけをお願いします。

LCIFゴルフですが、現在56組の申し込みとなっています。ゴルフ場の都合で54組までしか組めません。キャンセル待ちとなっているクラブもありますが、ご了承願います。

地区キャビネット幹事 佐古田政彰

本年5月27日に白浜にて、335複合地区の年次大会が開催されます。PRビデオが届いていますので、これから上映します。皆様、奮ってご参加ください。

(PRビデオの上映)

13) 閉会挨拶

第1副地区ガバナー 山本 忍

皆様、お疲れさまでございました。初の舞鶴でのキャビネット会議開催となりました。遠方からありがとうございました。

台湾の300複合地区との姉妹提携関係についてのミーティングがありますが、これは複合地区間だけではなく、個別の台湾のクラブと姉妹提携関係にある各クラブにも参加して頂いて協議していこうという提案が、335複合地区の吉村議長からありました。

トルコへの支援ですが、日本で1億円弱集まりました。シリアについてはどうなのかということですが、シリアにはライオンズクラブがないので直接の支援はしていません。ただ、ドイツにLCIFと同様の財団があり、その財団を通じて間接的にシリアに援助をしています。

オセアルフォーラムですが、2023年はマニラ、2024年はシンガポール、そして、2025年は札幌にほぼ決定したと聞いております。さらに、その3年後に札幌で世界大会をしたいと立候補しているとも聞いています。

家族会員の会費が値上がりするかもしれないということです。

第69回の年次大会が控えております。皆様のご協力をお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

14) 閉会ゴング

地区ガバナー 一盛 広樹

地区ガバナー

議長署名 一 盛 広 樹

4 R 3 Zゾーン・チェアパーソン

議事録署名人 浦 井 秀 男

5 R 2 Zゾーン・チェアパーソン

議事録署名人 堀 経 博

第 69 回地区年次大会 委員会報告

資格審査委員会

委員長 一盛 広樹 委員 八畠 隆 森井 士朗
佐古田 政彰 福長 尚斉

—代議員資格審査結果報告—

第 69 回地区年次大会の代議員派遣有資格クラブとその派遣代議員定数は、ライオンズクラブ国際協会会則および付則第 9 条第 3 項により、2023 年 3 月 1 日現在の 101 クラブ 343 名、元前現地区ガバナー 17 名を加え 360 名であり、本日登録した全てのクラブおよびその代議員がグッドスタンディングであり代議員資格を有することを報告する。

議事運営委員会

委員長 道下 雅昭 委員 塩崎 幸生

第 69 回年次大会代議員総会の議事は複合地区会則第 19 条第 5 項により、2023 年 3 月 2 日開催の第 3 回キャビネット会議において決定した第 69 回年次大会議事規則に従って運営する。

よって議件は 一般決議事項 10 件 経理決議事項 11 件 とする。

なお、一般、経理決議事項の決議は拍手（*第 69 回年次大会議事規則第 12 項参照）をもって行う。

指名委員会

委員長 足達 靖彦 委員 神崎 守 委員 杉山 修

次期地区ガバナーならびに次期第 1 副地区ガバナーおよび次期第 2 副地区ガバナーの選挙は、ライオンズクラブ国際協会会則および付則第 9 条第 6 項ならびに複合地区会則第 19 条第 7 項により、2023 年 3 月 2 日開催の第 3 回キャビネット会議において決定した第 69 回年次大会議事規則、および 2023～2024 年度地区ガバナーならびに第 1 副地区ガバナーおよび第 2 副地区ガバナー選挙実施要領に従って、第 69 回年次大会において行う。

なお、次期地区ガバナーには L 山本 忍（栗東ライオンズクラブ）から、次期第 1 副地区ガバナーには L 野々山 宏（京都堀川ライオンズクラブ）から、次期第 2 副地区ガバナーには L 田端 俊三（京都鴨川ライオンズクラブ）からの届出があった。

よって、次期地区ガバナーならびに次期第 1 副地区ガバナーおよび次期第 2 副地区ガバナーの選挙は投票をもって行う。

選挙委員会

委員長 塩崎 幸生 委員 堤 一雄 委員 大西 秀憲
委員 中島 隆人

（*必要に応じ、大会運営委員会）

選 挙 結 果 報 告

(1) 2023～2024 年度地区ガバナー選挙結果

無記名記号式投票の結果は、出席し投票した代議員の過半数の信任を得たので（有効投票数 3 2 4 票／賛成 3 1 1 票）、L山本 忍が 2023～2024 年度地区ガバナーに当選となりました。

(2) 2023～2024 年度第 1 副地区ガバナー選挙結果

無記名記号式投票の結果は、出席し投票した代議員の過半数の信任を得たので（有効投票数 3 2 6 票／賛成 3 2 1 票）、L野々山宏が 2023～2024 年度第 1 副地区ガバナーに当選となりました。

(3) 2023～2024 年度第 2 副地区ガバナー選挙結果

無記名記号式投票の結果は、出席し投票した代議員の過半数の信任を得たので（有効投票数 3 2 6 票／賛成 3 2 1 票）、L田端俊三が 2023～2024 年度第 2 副地区ガバナーに当選となりました。

一 般 決 議 事 項

第1号議案〔335-C地区2023～2024年度アクティビティスローガンを「真の友情と勇気ある奉仕」とする件〕
(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決確認

第2号議案〔次期国際理事候補者推薦確認の件〕

2023～2025年度国際理事候補者の推薦確認は、複合地区年次大会での決議事項に準ずるものとする。(335複合地区内候補者：335-B地区 城阪勝喜氏(大阪港LC所属))
(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決確認

第3号議案〔地区コーディネーター及びリジョン・チェアパーソン of 地区ガバナーによるものとする。〕

地区コーディネーター及びリジョン・チェアパーソンの任命は地区ガバナーによるものとする。
(提案理由)
ライオンズ必携第60版複合地区会則第15条及び16条より
(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決確認

第4号議案〔各ゾーンにクラブ支部結成を要望する件〕

奉仕活動の幅が広がり会員増強に繋がる為、各ゾーンに1クラブ支部の結成に協力頂きたい。
(提案理由)
若年層や主婦層、趣味のサークル等のグループで奉仕活動に興味のある方にクラブ入会のハードルを下げ活動の場を提供できるため。
(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第5号議案〔会員増強への取り組みを要望する件〕

各クラブにおいて、引き続き会員増強および退会防止への取り組みを進めていただきたい。また、これに並行して「支部の結成」や「クラブエクステンション」についても視野に組み組みをお願いしたい。
(提案理由)
会員増強は、健全なクラブ運営を行うために必要不可欠であり、そのためには、新会員の獲得はもとより退会者を防ぐことが重要である。また、GMAの取り組みや新たに作られたGETの活動方針からも、支部やエクステンションにも総合的に目を向けてゆく必要があるため。
(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第6号議案〔国際平和ポスターコンテストを継続する件〕

今年度で35回目を迎えた世界レベルの継続事業であり、子ども達に平和の大切さを学ぶ青少年育成の一環として継続する。
(提案理由)
世界の子どもに同じテーマでポスターを描いていることを理解してもらい、作品の制作を通して世界平和への思いを深める機会を持ってもらう。展示会では、参加された子ども達だけでなく一般の方々にもライオンズクラブの奉仕事業をPRする機会となる。
(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第7号議案〔YCE事業への参加協力を求める件〕

YCE事業への参加協力を求める。
(提案理由)

将来、日本や世界で活躍してくれる青少年を育成する一助となるYCE事業に各クラブ様からの参加協力を求める。受け入れ事業においては、ホストファミリーの確保として、リジョン・ゾーンのローテーションや単一アクティビティ等へのご協力、また、派遣事業への積極的参加を要望する。

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第8号議案 [地区レオ活動への理解、協力を求める件]

レオクラブ育成強化推進並びにレオクラブ会員増強の為に、次年度も引き続き会員の理解と協力を求める。

(提案理由)

レオクラブは青少年にリーダーシップを持ってもらい、奉仕活動をする機会を与え、地域に貢献する社会人になってもらうという目的で活動をしている。また将来ライオンズメンバーとなる期待を込めてレオクラブを維持・発展させていくことは我々に課せられた使命である。レオライオン制度により、年齢の上限も35歳に引き上げられたが会員増強は不可欠である。多くの若者にレオクラブを知ってもらい入会を勧めていく活動を行っていく。

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第9号議案 [ライオンズクエスト「ライフスキル教育」プログラムの広範囲な普及の推進を求める件]

青少年の健全育成に関わる教職員やその関係者のみなさんに、ワークショップ受講を通して子供たちにライフスキル、生き抜く力を身に着けさせることを目的とする。

(提案理由)

ライオンズクエスト「ライフスキル教育」プログラムは、ライオンズクラブ国際協会がライオンズクエストプログラム交付金に指定して、その普及に力を注いでいるが、まだ多くのクラブメンバーにこの活動に対し十分な理解と協力が得られていないという面もあり、広範囲な普及の推進が必要である。

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第10号議案 [アラート委員会の設置を要望する件]

各クラブにおいて、アラート委員会の設置を徹底し、緊急連絡網の構築(SNS等)と災害緊急支援活動への取組みを要望する。

(提案理由)

ライオンズクラブとして、毎年のように発生している災害に備え、アラート委員会が中心となって地域と密着し災害緊急支援活動に取り組む。

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

経 理 決 議 事 項

第 1 号議案 [2023 年 7 月 1 日から 3 年間にわたる国際会費増額決定の件]

2023 年 7 月 1 日からの国際会費は、2022 年国際大会での決議事項に準ずるものとする。

- ・ 2023 年 7 月 1 日に 3 ドルの増額
- ・ 2024 年 7 月 1 日に 2 ドルの増額
- ・ 2025 年 7 月 1 日に 2 ドルの増額

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決確認

第 2 号議案 [2023～2024 年度 335 複合地区費決定の件]

335 複合地区費は、複合地区年次大会での決議事項に準ずるものとする。

(提案者 地区キャビネット)

確審議結果 原案通り可決確認

第 3 号議案 [2021～2022 年度地区会計報告承認の件]

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第 4 号議案 [2022～2023 年度地区会計中間報告承認の件]

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第 5 号議案 [2023～2024 年度地区費決定の件]

地区費は、会員（支部会員含）一人当り月額 1,000 円を徴収する。

なお、家族会員については、月額 500 円とする。（当地区での家族会員（子会員）の定義は、配偶者及び血縁関係者に限る、4 名迄）

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第 6 号議案 [2023～2024 年度地区大会費決定の件]

地区大会費は、会員（支部会員含）一人当り月額 300 円を徴収する。

なお、家族会員については、月額 150 円とする。（当地区での家族会員（子会員）の定義は、配偶者及び血縁関係者に限る、4 名迄）

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第 7 号議案 [2023～2024 年度災害救援資金拠出額決定の件]

335-C 地区緊援助資金規定に基づき、会員（支部会員含）一人当り年額 500 円を徴収する。

なお、家族会員については免除とする。（当地区での家族会員（子会員）の定義は、配偶者及び血縁関係者に限る、4 名迄）

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第 8 号議案 [2023～2024 年度福祉目的協力金拠出協力の件]

福祉目的協力金として、会員（支部会員含）一人当り年額 500 円を、徴収する。

なお、家族会員については免除とする。（当地区での家族会員（子会員）の定義は、配偶者及び血縁関係者に限る、4 名迄）

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第 9 号議案 [2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）協力金拠出の件]

2025 年（2025 年 4 月 13 日～10 月 13 日）開催、日本国際博覧会（大阪・関西万博）を支援するため、会員（支部会員含）一人当り年額 500 円を徴収する。なお、家族会員について

は免除とする。(当地区での家族会員(子会員)の定義は、配偶者及び血縁関係者に限る、4名迄)

期間：2021年7月より4ヵ年(各年度500円)

@500円×期首会員数

※期首会員数は、2023年7月1日の会員数とする。

※拠出金は、2023年9月までに、徴収する。

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第10号議案 [2023～2024年度LCIF寄付金の件]

LCIFに対して全クラブ会員(支部会員含、家族会員(子会員)除く)一人当たり100米ドルの寄付金を要請する。また、ワンコインボックスの活用、LCIF例会を開催いただき、MJF(個人寄付1000ドル寄付)、企業寄付もお願いする。地区キャビネット構成員の方は、MJF1口以上をお願いする。

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

第11号議案 [2023～2024年度青少年の健全育成を求める事業運営協力金

の負担を求める件]

ライオンズクラブの活動には、青少年の健全育成を求めた事業が多くあり、会員(支部会員含)一人当たり月額160円を負担する。

なお、家族会員については免除とする。(当地区での家族会員(子会員)の定義は、配偶者及び血縁関係者に限る、4名迄)

(提案者 地区キャビネット)

審議結果 原案通り可決承認

ご挨拶

コロナ禍の厳しい環境の中、日頃よりライオンズクラブと地域社会のためにご尽力いただいていますことに、心から敬意を表します。

2022年6月に開催されました330複合地区年次大会におきまして、国際理事立候補予定者にご推薦いただき、3月9日、国際理事候補者推薦選挙手続規則、第2章、第17条(7)により日本ライオンズに付託された国際理事選挙管理委員会にて2023～2025年度国際理事候補者としてご推薦いただきました。

「なぜ、国際理事になりたいの?」とよく聞かれます。簡単に言えば、「ライオンズが好きだから…そして、ライオンズを好きになってくれる人をたくさん作りたいから」です。国際理事という役職になるのではなく、国際理事の役割を担いたいと思ったからです。

私たちの組織で大切なものにコミュニケーションがあります。私は、これまで地区やクラブの指導力育成に携わってきた経験を活かして国際協会の運営に尽力すると同時に、地区やクラブへ国際協会の重要項目や方針を伝える、相互理解のコミュニケーションの要の役割としてお役に立ちたいと思っております。私は、国際協会の運営を支え、サーバントリーダーシップの奉仕の精神を基に、第5会則地域の地区、クラブ、メンバーの皆様のご活躍を支援するために、粉骨砕身の覚悟で努力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2023年3月19日

ライオンズクラブ国際協会

2023～2025年度国際理事立候補者

330-C地区元ガバナー

濱野雅司



所 信

私たちライオンズクラブは、約100年にわたり世界中の人々のために、地域社会へ思いやりを持って人道奉仕をしてまいりました。そして今、コロナ禍の厳しい環境の中であっても、私たちは直面する多くの課題に取り組むと同時に、友情、親善、相互理解の絆によってライオンズメンバーの間の融和を図っています。この思いがけない困難から社会が大きく変化している大変な状況の今こそ、ライオンズクラブが必要とされています。

ライオンズクラブという組織の中で、国際理事は、国際協会の円滑な運営に尽力するとともに、国際協会と地区、クラブを結び相互理解のためのコミュニケーションの要だと思えます。円滑なコミュニケーションは、国際協会の目的を浸透させ、また、メンバーの協働の意欲を生み出します。

誠に僭越ではございますが、私は、地区ガバナー退任後の6年間、GATエリアリーダー、GLT複合地区コーディネーター、ガバナー・エレクト・セミナーのグループリーダーを務めてまいりました。その間、上級ライオンズリーダーシップ研究会をはじめとする国際協会プログラムや地区、複合地区の研修会に講師として、たくさんのメンバーの皆さんと出会い、指導力育成のお手伝いさせていただきました。そしてそれは、私自身にとっても、多くの勉強と刺激の機会になりました。

つきましては、これまでの経験と新たな学習を活かし、コミュニケーションの要としての役割を担いながら、ライオンズクラブ国際協会と地区の繁栄、クラブの発展とメンバーのご活躍のためにお役に立ちたいと思い、私は、ライオンズクラブ国際協会の国際理事の立候補予定者として330複合地区よりご推薦いただきました。

ライオンズクラブのメンバーは、たくさんの地域社会と人々に愛情と夢を注いでまいりました。そして、その地域社会からの感謝と感動で報われることが、メンバーの意識を高め、さらなる活力となっています。これからも素晴らしいアクティビティを通して、ライオンズクラブが地域を照らし続ける光になり、未来を明るくするものと確信しています。

国際理事として国際協会の運営に関わる機会をいただければ、第五会則地域の地区やクラブの現状を国際協会にお伝えするとともに、その運営に全精力を注ぎ、様々なレベルで抱える課題に取り組み、力を尽くす所存でございます。


また、私は、コミュニケーションを大切にしながら、サーバントリーダーシップを基に「奉仕」の精神とこれまでの経験と知識で、地区やクラブ、メンバーのご活躍を力の限り応援いたします。同時に、メンバーの皆様の話に真摯に耳を傾け、それを国際協会に届け、さらに、国際協会の方針や情報をメンバーの皆様へ届けることに一生懸命努力いたします。そのようにして、地区やクラブの活性化やメンバーの資質の向上の一助になることで、ライオンズクラブの奉仕のインパクトを全力で支援していきたいと思えます。

まだまだ未熟であり微力ではございますが、ライオンズクラブのため、地区やクラブ、メンバーの皆様のご活躍を支援するために、粉骨砕身の覚悟で努力してまいります。

どうかご支持をお願い申し上げまして、所信表明といたします。

今後ともライオンズクラブのメンバーの皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

経歴書

	所 属	330-C地区 5Z 岩槻 ライオンズクラブ		
	ふりがな	はまの まさし		
	立候補者名	濱野 雅司		
	生年月日	1957年 3月14日 66才	血液型	B
	自 宅	埼玉県さいたま市岩槻区本町4-1-1		
		TEL:048-677-7023		
	E-mail	hamano@atmmusic.com	携帯	090-3218-1822
勤務先	有限会社 濱野時計楽器店			
	TEL:048-757-0153	役職名	代表取締役	
	さいたま市岩槻区本町4-1-1			
ライオン歴	1997年 1月	入会		
	2013-14年度	クラブ	クラブ会長	
	2016-17年度	330-C地区	地区ガバナー	
	2017-18年度	330複合地区	GLTコーディネーター／会則会員委員会 委員長	
	2018-19年度	330複合地区	GLTコーディネーター	
	2019-20年度	330複合地区	GLTコーディネーター	
	2020-21年度	330複合地区	GLTコーディネーター	
	2021-22年度	330複合地区	GLTコーディネーター	
	2022-23年度	国際協会	GATエリアリーダー(2023年2月13日辞任)	
国際協会 講師歴	2017-18年度	上級ライオンズリーダーシップ研究会(ALLI)講師		
	2018-19年度	ライオンズ公認講師プログラム(LCIP)講師		
		上級ライオンズリーダーシップ研究会(ALLI)講師		
	2019-20年度	ガバナーエレクトセミナー(FVDG/DGEセミナー)講師・グループリーダー		
		ライオンズ公認講師プログラム(LCIP)講師 上級ライオンズリーダーシップ研究会(ALLI)講師		
	2020-21年度	ガバナーエレクトセミナー(FVDG/DGEセミナー)講師・グループリーダー		
		上級ライオンズリーダーシップ研究会(ALLI)講師		
2021-22年度	ガバナーエレクトセミナー(FVDG/DGEセミナー)講師・グループリーダー 上級ライオンズリーダーシップ研究会(ALLI)講師			
2022-23年度	ガバナーエレクトセミナー(FVDG/DGEセミナー)講師・グループリーダー(2023年2月13日辞任)			
受賞歴 その他	国際会長 アワード(2回)	2021-22年度、2022-23年度		
	国際会長 リーダシップアワード(3回)	2010-11年度、2017-18年度、2018-19年度		
	国際会長 感謝状(5回)	2012-13年度、2014-15年度、2016-17年度、2017-18年度、2019-20年度		
	LCIF 累進メルビン・ジョーンズ・フェローシップ			

令和5年4月4日
京都市教育委員会

電話相談窓口「こども相談 24 時間ホットライン」の#7333の運用
及び周知用ステッカーの配布について

京都市教育委員会では、京都市内の子どもや保護者の方々が悩みを気軽に電話で相談いただける窓口「こども相談 24 時間ホットライン」を設置しております。

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区様におかれましては、「こども相談 24 時間ホットライン」短縮ダイヤル#7333新設による相談窓口の利便性向上及び普及啓発に当たり、本市教育相談全般における連携体制を構築していただくとともに、令和3年度から継続して多額の御寄付をいただいておりますことに深く御礼申し上げます。

今年度も引き続き、#7333の運用及び保護者の方々向け周知用ステッカーの作成等を計画しております。こうした取組により、子どもや保護者が悩みや困りを一人で抱え込まず、よりよい解決につなげることを目指してまいりますので、何卒お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

1 「こども相談 24 時間ホットライン」について

- (1) 対 象 京都市内の高校生までの子ども及び保護者
- (2) 相談内容 子どもや子育てに関する悩み全般
- (3) 開設日時 24 時間対応（年中無休）
- (4) 相談件数 3, 047 件（令和3年度実績）

主な相談内容：子育ての不安・学校生活での困り・不登校・友人関係など

2 #4桁電話番号（#7333）の周知について

- (1) 例年、全市立学校児童生徒に配付している相談窓口周知カードに加え、今年度はライオンズクラブ国際協会 335-C 地区様に御協力いただき、保護者向けの相談窓口周知用ステッカーを作成・配布いたしました。
- (2) ステッカーには、緊急な事案にも対応できるよう、「こども相談 24 時間ホットライン」だけでなく、京都府警が設置されている 24 時間体制の電話相談窓口「ヤングテレフォン」についても掲載しております。
- (3) 令和5年度も、引き続き周知用カード・ステッカーの作成・配付をし、#7333の普及啓発に努めたいと考えております。

裏面あり

3 #4 桁電話番号（#7333）の協定に係る御寄付について

- (1) 協定締結初年度（令和3年度）は200万円の金員を御寄付いただき、#4 桁番号周知用ステッカー（保護者用）及び相談窓口周知用カード（子ども用）作成、#4 桁番号使用料等 #7333 運用等、相談窓口の普及啓発に御協力いただきました。
- (2) 松岡元ガバナー様からお引継ぎいただき、佐々木前ガバナー様の就任時にも#4 桁番号周知用ステッカー（保護者用）作成等に係る50万円の御寄付を賜りました。以降、#4 桁番号周知用ステッカー（保護者用）作成等に係る御寄付を継続していただけるようお引継ぎいただいている旨を松岡元ガバナー様から伺っております。

3 #4 桁番号運用に係る費用について

- (1) #4 桁番号使用料等

年間 951 千円

内訳：#4 桁番号基本使用料 120 千円（月額：10 千円）

#4 桁番号携帯キャリア契約料 831 千円（月額：69 千円）

- (2) #4 桁番号周知用ステッカー（保護者用）作成費用

全学年対象 約 110,000 枚 約 500 千円

子どもに関する24時間体制の相談窓口 ～ひとりでも悩まず、気軽にご相談ください～

こども相談24時間ホットライン #7333
(京都市教育委員会)
ダイヤル登録、IP電話の場合は☎075-351-7834におかけください
子どもや子育てに関する悩みの相談電話です

ヤングテレホン(京都府警察本部少年サポートセンター)
☎075-551-7500
非行や犯罪被害等、少年に関する各種相談窓口です

(協力：ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区) 令和4年4月京都市教育委員会
※お問い合わせは、貼り出すことができます。

- (3) 相談窓口周知用カード（子ども用）作成費用

全学年対象 約 110,000 枚 約 360 千円

2022-2023年度 福祉目的協力金 収支

支 出	金 額	収 入	金 額
アイバンク愛の光基金管理会	1,300,000	福祉目的協力金	1,619,000
イエローリボン・ランオリジナル フレーム切手		500円×3,238名(年間)	
① レターパックプラス 100枚	52,000	期首 3543名	
② 盲導犬、介助犬、聴導犬 3団体寄付分	34,080	子会員 305名を除く	
③ 3団体へ金封、筆耕代	4,950		
繰越金	227,970		
合 計	1,619,000	合 計	1,619,000

※ 繰越金より20万円をアイバンク愛の光基金管理会へ拠出いたします。

R	Z	クラブ名	期首 2022/7/1	入会 合計	退会 合計	4月末 増減	4月末 支部会員 (内)	男女別会員数		女性 割合	4月末 レオライオン と子会員以外 会員数	4月末 レオ ライオン	家族会員 子会員期首 2022/7/1	4月末家族会員 子会員数			22-23地区 役員所属 クラブ		
								男性	女性					子会員	男性	女性			
1		京都	82	3	2	83	1		83	0	0%	83		0	0	0	0	○	
		京都南	92	14	5	101	9	27	87	14	14%	101		0	0	0	0	○	
		京都洛南	40	2	1	41	1		41	0	0%	41		0	0	0	0	○	
		京都京洛	26	2	0	28	2		24	4	14%	28		0	0	0	0	○	
	1-1合計		240	21	8	253	13	27	235	18	7%	253	0	0	0	0	0	4	
	2		京都西	39	1	1	39	0		31	8	21%	31	2	6	6	4	2	○
			京都室町	23	2	1	24	1		23	1	4%	24		0	0	0	0	○
			京都朱雀	25	0	0	25	0		18	7	28%	23		2	2	1	1	
			京都賀茂	35	4	3	36	1		34	2	6%	35		1	1	1	0	○
			京都ミレニアム	33	3	2	34	1		31	3	9%	34		0	0	0	0	○
京都グレース			17	1	0	18	1		0	18	100%	18		0	0	0	0		
1-2合計		172	11	7	176	4	0	137	39	22%	165	2	9	9	6	3	4		
3		京都鴨川	60	0	1	59	-1		50	9	15%	54		5	5	0	5	○	
		京都桂	17	2	1	18	1		11	7	39%	12		6	6	0	6	○	
		京都御室	9	5	4	10	1		7	3	30%	8		0	2	0	2	○	
		京都洛翠	39	7	1	45	6	23	30	15	33%	45		0	0	0	0	○	
		京都錦	38	6	5	39	1		29	10	26%	39		0	0	0	0		
1-3合計		163	20	12	171	8	23	127	44	26%	158	0	11	13	0	13	4		
1R合計		575	52	27	600	25	50	499	101	17%	576	2	20	22	6	16	12		
1		京都洛陽	64	0	2	62	-2		46	16	26%	53		10	9	2	7	○	
		京都ときわ	26	0	0	26	0		13	13	50%	15		11	11	2	9	○	
		京都モーニング	10	1	0	11	1		10	1	9%	11		0	0	0	0	○	
		京都鉢町	23	4	0	27	4		20	7	26%	24		3	3	1	2	○	
		京都王仁	18	0	1	17	-1		16	1	6%	17		0	0	0	0		
		2-1合計		141	5	3	143	2	0	105	38	27%	120	0	24	23	5	18	4
2		京都東	30	3	1	32	2	0	32	0	0%	32		0	0	0	0		
		京都岡崎白川	17	0	1	16	-1		13	3	19%	16		0	0	0	0	○	
		京都うずら野	30	2	2	30	0		27	3	10%	30		0	0	0	0	○	
		京都日吉ヶ丘	24	0	1	23	-1		20	3	13%	21		2	2	1	1	○	
2-2合計		101	5	5	101	0	0	92	9	9%	99	0	2	2	1	1	3		
3		京都堀川	101	3	10	94	-7	7	71	23	24%	77		22	17	7	10	○	
		京都天神川	20	0	2	18	-2		18	0	0%	18		0	0	0	0	○	
		京都ニューセンチュリー	15	0	0	15	0		11	4	27%	15		0	0	0	0	○	
		京都チェリー	24	4	2	26	2	0	0	26	100%	22		4	4	0	4	○	
2-3合計		160	7	14	153	-7	7	100	53	35%	132	0	26	21	7	14	4		
2R合計		402	17	22	397	-5	7	297	100	25%	351	0	52	46	13	33	11		

R	Z	クラブ名	期首 2022/7/1	入会 合計	退会 合計	4月末 増減	4月末 支部会員 (内)	男女別会員数		女性 割合	4月末 レオライオン と子会員以外 会員数	4月末 レオ ライオン	家族会員 子会員期首 2022/7/1	4月末家族会員 子会員数			22-23地区 役員所属 クラブ	
								男性	女性					子会員	男性	女性		
1		京都平安	25	0	0	25	0	20	5	20%	21		4	4	1	3	○	
		京都橋	61	2	0	63	2	58	5	8%	63		0	0	0	0	○	
		京都北	24	2	0	26	2	21	5	19%	25		0	1	0	1	○	
		京都洛北	17	1	2	16	-1	16	0	0%	16		0	0	0	0	○	
	3-1合計		127	5	2	130	3	0	115	15	12%	125	0	4	5	1	4	4
	2		京都葵	20	0	0	20	0	18	2	10%	20		0	0	0	0	○
			京都紫明	46	5	3	48	2	43	5	10%	47		1	1	0	1	○
			京都ロイヤル	23	0	0	23	0	23	0	0%	23		0	0	0	0	○
			京都パレス	20	5	1	24	4	24	0	0%	24		0	0	0	0	○
			京都薫風	12	1	1	12	0	0	12	100%	12		0	0	0	0	○
3-2合計		121	11	5	127	6	0	108	19	15%	126	0	1	1	0	1	4	
3		京都乙訓	44	5	4	45	1	14	31	14	31%	45		0	0	0	0	○
		京都洛西	15	0	15	0	-15	0	0	0%	0		0	0	0	0	○	
		京都嵐山	15	3	2	16	1	14	2	13%	16		0	0	0	0	○	
		京都嵯峨野	32	7	1	38	6	34	4	11%	38		0	0	0	0	○	
3-3合計		106	15	22	99	-7	14	79	20	20%	99	0	0	0	0	0	3	
3R合計		354	31	29	356	2	14	302	54	15%	350	0	5	6	1	5	11	
1		京都桃山	71	3	1	73	2	6	59	14	19%	65		8	8	1	7	○
		京都洛東	26	0	1	25	-1	21	4	16%	23		2	2	0	2	○	
		京都醍醐	38	1	1	38	0	31	7	18%	29		9	9	2	7	○	
		京都むらさき	46	2	3	45	-1	0	45	100%	45		0	0	0	0	○	
	4-1合計		181	6	6	181	0	6	111	70	39%	162	0	19	19	3	16	3
	2		山城	11	9	0	20	9	16	4	20%	19		1	1	0	1	○
			城陽	23	1	0	24	1	22	2	8%	24		0	0	0	0	○
			椋喜	45	3	0	48	3	34	14	29%	35		13	13	0	13	○
			京都やわた	22	1	2	21	-1	16	5	24%	15		6	6	2	4	○
			4-2合計		101	14	2	113	12	0	88	25	22%	93	0	20	20	2
3		宇治	16	2	1	17	1	15	2	12%	15	2	0	0	0	0	○	
		京都淀	43	1	0	44	1	34	10	23%	35		9	9	2	7	○	
		京都鳥羽	43	1	3	41	-2	31	10	24%	35		6	6	0	6	○	
		京都城南	34	3	3	34	0	29	5	15%	34		0	0	0	0	○	
4-3合計		136	7	7	136	0	0	109	27	20%	119	2	15	15	2	13	4	
4R合計		418	27	15	430	12	6	308	122	28%	374	2	54	54	7	47	10	

2023年4月度

R	Z	クラブ名	期首 2022/7/1	入会 合計	退会 合計	4月末 増減	4月末 支部会員 (内)	男女別会員数			4月末 レオライオン と子会員以外 会員数	4月末 レオ ライオン	家族会員 子会員期首 2022/7/1	4月末家族会員 子会員数			22-23地区 役員所属 クラブ	
								男性	女性	女性 割合				子会員	男性	女性		
5	1	亀岡	41	1	1	41	0	39	2	5%	41	0	0	0	0	0	○	
		福知山	42	1	1	42	0	32	10	24%	28	14	14	4	10	○		
		園部	41	1	0	42	1	40	2	5%	42	0	0	0	0	○		
		綾部	24	3	3	24	0	19	5	21%	20	5	4	0	4	○		
		夜久野	21	0	4	17	-4	15	2	12%	16	2	1	0	1	○		
		福知山東	29	2	1	30	1	28	2	7%	30	0	0	0	0	○		
		亀岡保津川	38	0	0	38	0	29	9	24%	32	6	6	1	5	○		
	5-1合計	236	8	10	234	-2	0	202	32	14%	209	0	27	25	5	20	7	
	2	舞鶴	40	7	1	46	6	40	6	13%	43	0	3	0	3	○		
		宮津	33	1	1	33	0	33	0	0%	33	0	0	0	0	○		
網野		26	2	1	27	1	25	2	7%	26	1	1	0	1	○			
丹後中央		13	0	0	13	0	13	0	0%	13	0	0	0	0	○			
久美浜		21	0	1	20	-1	19	1	5%	20	0	0	0	0	○			
舞鶴みなと		8	0	0	8	0	3	5	63%	8	0	0	0	0	○			
5-2合計	141	10	4	147	6	0	133	14	10%	143	0	1	4	0	4	6		
5R合計			377	18	14	381	4	0	335	46	12%	352	0	28	29	5	24	13
6	1	大津	37	4	5	36	-1	35	1	3%	36	0	0	0	0	○		
		高島	42	1	3	40	-2	35	5	13%	40	0	0	0	0	○		
		大津びわこ比叡	30	2	2	30	0	23	7	23%	26	5	4	0	4	○		
		志賀堅田	18	1	2	17	-1	16	1	6%	17	0	0	0	0	○		
	6-1合計	127	8	12	123	-4	0	109	14	11%	119	0	5	4	0	4	4	
	2	草津	128	9	5	132	4	92	40	30%	91	40	41	8	33	○		
		近江守山	69	3	1	71	2	51	20	28%	55	15	16	3	13	○		
		水口	38	1	0	39	1	36	3	8%	39	0	0	0	0	○		
		栗東	54	5	1	58	4	52	6	10%	55	3	3	1	2	○		
		野洲	10	5	0	15	5	9	6	40%	7	3	8	5	3	○		
6-2合計		299	23	7	315	16	0	240	75	24%	247	0	61	68	17	51	4	
6R合計			426	31	19	438	12	0	349	89	20%	366	0	66	72	17	55	8

R	Z	クラブ名	期首 2022/7/1	入会 合計	退会 合計	4月末 増減	4月末 支部会員 (内)	男女別会員数		女性 割合	4月末 レオライオン と子会員以外 会員数	4月末 レオ ライオン	家族会員 子会員期首 2022/7/1	4月末家族会員 子会員数			22-23地区 役員所属 クラブ	
								男性	女性					子会員	男性	女性		
7	1	八日市	70	0	0	70	0	50	20	29%	49		21	21	6	15	○	
		近江八幡	64	3	11	56	-8	49	7	13%	56		10	0	0	0	○	
		能登川	26	1	0	27	1	26	1	4%	24		3	3	2	1	○	
		日野	25	0	1	24	-1	19	5	21%	19		5	5	2	3		
		愛知	29	1	0	30	1	29	1	3%	30		0	0	0	0	○	
		竜王	38	2	1	39	1	38	1	3%	39		0	0	0	0	○	
	7-1合計		252	7	13	246	-6	0	211	35	14%	217	0	39	29	10	19	5
	2	彦根	48	3	2	49	1	48	1	2%	49		0	0	0	0		
		長浜	78	5	2	81	3	76	5	6%	81		0	0	0	0	○	
		木之本	32	0	1	31	-1	31	0	0%	31		0	0	0	0	○	
		彦根金龜	29	2	3	28	-1	21	7	25%	23		5	5	0	5		
		米原	28	2	2	28	0	27	1	4%	28		0	0	0	0	○	
	7-2合計		215	12	10	217	2	0	203	14	6%	212	0	5	5	0	5	3
	7R合計		467	19	23	463	-4	0	414	49	11%	429	0	44	34	10	24	8
8	1	奈良	32	4	2	34	2	32	2	6%	33		1	1	0	1	○	
		桜井	40	2	0	42	2	41	1	2%	42		0	0	0	0	○	
		天理	43	0	3	40	-3	40	0	0%	40		0	0	0	0	○	
		奈良セントラル	27	2	3	26	-1	25	1	4%	26		0	0	0	0	○	
	8-1合計		142	8	8	142	0	0	138	4	3%	141	0	1	1	0	1	4
	2	生駒	32	0	1	31	-1	24	7	23%	24		7	7	1	6	○	
		奈良西	60	10	5	65	5	15	54	11	17%	59		8	6	2	4	○
		大和郡山	69	7	1	75	6	58	17	23%	61		12	14	4	10	○	
	8-2合計		161	17	7	171	10	15	136	35	20%	144	0	27	27	7	20	3
	3	大和高田	46	6	5	47	1	45	2	4%	47		0	0	0	0	○	
		五條	17	1	0	18	1	18	0	0%	18		0	0	0	0		
		橿原	56	6	5	57	1	57	0	0%	55		2	2	2	0		
		宇陀	21	2	0	23	2	23	0	0%	23		0	0	0	0	○	
		北葛城	14	0	0	14	0	7	7	50%	8		6	6	1	5		
御所		13	0	1	12	-1	12	0	0%	12		0	0	0	0			
大和磯城		21	1	0	22	1	22	0	0%	22		0	0	0	0	○		
香芝	33	0	0	33	0	33	0	0%	33		0	0	0	0	○			
8-3合計		221	16	11	226	5	0	217	9	4%	218	0	8	8	3	5	4	
8R合計		524	41	26	539	15	15	491	48	9%	503	0	36	36	10	26	11	
地区合計		3,543	236	175	3,664	61	92	2,995	609	17%	3,301	4	305	299	69	230	84	

2023年4月 LCIF寄付月例報告書

【当月のライオンズレート】\$1 = 132.819573,-

335-C 地区		3604名	担当: 松山
		当月全休会員数	303名
		当月手続員数	
		レオパトロン数	
①個人寄付(MJF、分割MJF、サポートプログラム)			
	MJF口数	MJF 金額(\$)	②その他(\$)
		LSP	・クラブ寄付
			・地区寄付
月計	2	2,000 1,511	9,942 13,453
	メジャーギフト契約数	リードギフト契約数	
2022年度始めからの累計 (2022年7月～2023年4月)			
累計	391	366,000 283,179	64,338 715,517
	1人\$100 人数		今期累計 2630人

備考:

①に、地区送金: \$ 9412.35含む(累計 \$ 43444.35)

上記内訳: \$ 902 (335-C地区LCIFセミナー募金) \$ 33,100(トルコ・地震支援)
\$ 2389.23(年次入会募金) \$ 7053.12(チャリティゴルフ)

注意事項

- 報告は全て円ではなく、ドルでお願い致します。
- 上段には、その月の寄付金についてご記入下さい。下段は7月からの累計です。
- ①個人寄付(MJF、分割MJF、サポートプログラム)の欄の記入方法について
◆MJF口数:人数ではなく口数をご記入下さい。(例:お一人で5口MJF寄付されたら、5とご記入。)
MJFの1,000ドルを分割して寄付されている方については、1,000ドルに達するまでは口数に含めなくて下さい。(1,000ドルに達した時点ではじめて"1口"と教え、口数に加えて下さい)
◆金額:1,000ドルに満たない金額(ライオンズ・サポートプログラムの\$50、\$100、\$200や分割MJF\$500等)も含めて、当月の個人寄付金の総額をご記入ください。
- ②その他の欄には、クラブを義の寄付、地区寄付(用途指定寄付も含む)の総額を記入して下さい。
- 端数が出た場合、小数点第3位を四捨五入して小数点以下第2位までをご記入下さい。
例)その他の寄付が100,000円、その月のライオンズレートが\$1=120円の場合
100,000円÷120円=833.333... → 小数点第3位を四捨五入して、833.33と記入
- メジャーギフト、リードギフト、モデルクラブの契約数は該当月に契約された件数をお書き下さい。
- 前月分の拠出金を翌月の10日までにどよまどよま、毎月ライオンズクラブ国際協会OSEAL調整事務局にお送り下さい。
(OSEAL調整事務局 FAX:03-6811-2342 E-mail:LCIFTokyo@lionsclubs.org)
- 特記すべき事項がある場合は備考欄にお書き下さい。(例:あるクラブ会員全員がMJFになったという報告、多額の個人寄付があった場合、その氏名と金額等々)
- 拠出金がない場合も、当月計0としてこの用紙で必ずご報告して下さい。
- ご報告内容に誤りがあった場合は、翌月の用紙で訂正下さい。

2022-23年度 335C地区地区送金

送金日	日本円	\$	内容	寄付タイプ
2022/9/10	125,152	902.02	335C地区LCIFセミナー募金箱による寄付	奉仕に力を
2023/2/15	4,303,000	33,100	トルコ被災者支援 \$10×3310名	災害寄付
	317,336	2,389.23	地区年次大会募金箱	奉仕に力を
	936,792	7,053.12	335C地区チャリティゴルフ	奉仕に力を
合計	5,682,280	43,444.37		

2023年4月末 現在

LCIF月別集計 2023年4月度 レート: \$=¥132.819573- 4月 LSP: 寄付先別(クラブ別)方式(MJF分割) クラブ寄付: 企業寄付含																			
R	Z	クラブ名	4月				合計				備考								
			MJF寄付 \$	LSP寄付 \$	クラブ寄付 その他 \$	MJF数	LSP寄付 \$	クラブ寄付 その他 \$	MJF数	合計 \$	地区役員 有無	LC(LSP含) 寄付詳細	人数	送金月	4月まで レオナメンバー 委員以外委員数	企業寄付 その他に含 (件数)	備考		
1	1	京都	0	200	0	0	0	200	0	0	0	200	○	\$100	2	2023/04	83		
		京都サウス	0	0	0	137,000	9,900	3,720	0	0	0	150,820	○	\$100	99	2022/09	101	4	
		京都洛南	0	0	0	0	5,000	0	0	0	5,000	0	○	\$100	41	2023/02	41		
		京都洛北	0	500	0	3,000	2,400	0	0	0	5,400	0	○	\$100	19	2023/03	28		
		Z小計	0	700	0	140,000	17,501	3,720	0	0	181,221	0	—	—	—	—	253	4	
	2	京都ウエスト	0	0	0	0	2,100	0	0	0	2,100	0	○	\$100	21	2022/12	31		
		京都聖野	0	0	0	0	0	1,200	0	0	1,200	0	○	クラブ寄付	\$50 x 24	2023/01	24		
		京都朱雀	0	0	0	0	2,400	0	0	0	2,400	0	x	\$100	24	2022/12	23		別途クラブ寄付 \$ 500
		京都貴船	0	0	500	1,000	3,500	500	0	0	5,000	0	○	\$100	35	2022/11	35		
		京都ミレニアム	0	0	0	0	2,900	0	0	0	2,900	0	○	\$100	29	2022/09	34		
		京都グレース	0	0	0	0	1,901	0	0	0	1,901	0	x	\$100	18	2023/02	18		
		Z小計	0	0	500	1,000	12,801	1,700	0	0	15,501	0	—	—	—	—	165	0	
	3	京都陽川	0	0	0	2,000	0	1,180	2	0	3,180	0	○	クラブ寄付	\$20 x 59	2023/01	54		
		京都桂	1,000	0	0	1,000	800	0	0	0	1,800	0	○	\$100	8	2023/03	12		
		京都柳室	0	0	0	0	800	0	0	0	800	0	○	\$100	8	2023/03	8		
		京都塔翠	0	0	0	3,000	3,900	1,000	3	0	7,900	0	○	\$100	39	2022/10	45	1	
		京都錦	0	211	0	0	211	0	0	0	211	0	x	\$100	2	2023/04	39		
		Z小計	1,000	211	0	6,000	5,711	2,180	6	0	13,891	0	—	—	—	—	158	1	
	R合計		1,000	911	500	147,000	36,013	7,600	147	0	190,613	0	—	—	—	—	576	5	
	2	京都洛陽	0	0	0	5,000	5,500	0	0	0	10,500	0	○	\$100	55	2022/12	53		
		京都とぎわ	0	0	0	0	0	240	0	0	240	0	○	クラブ寄付	\$240	2023/03	15		
		京都モーニング	0	0	0	1,000	900	0	1	0	1,900	0	○	\$100	9	2023/01	11		
		京都鉢町	0	0	0	7,000	1,700	0	7	0	8,700	0	○	\$100	21	2023/02	24		
		京都王仁	0	0	0	0	900	0	0	0	900	0	x	\$50	18	2023/03	17		
		Z小計	0	0	0	13,000	9,000	240	13	0	22,240	0	—	—	—	—	120	0	
	2	京都イースト	0	0	0	25,000	3,000	0	25	0	28,000	0	x	\$100	30	2023/03	32		500%
		京都岡白川	0	0	0	0	0	1,500	0	0	1,500	0	○	クラブ寄付	\$100 x 15	2023/01	16		
		京都うすら野	0	0	0	1,000	3,000	0	4	0	4,000	0	○	\$100	30	2022/11	30		
		京都日吉ヶ丘	0	0	0	3,000	1,900	0	3	0	4,900	0	○	\$100	19	2023/01	21		
		Z小計	0	0	0	29,000	7,900	1,500	29	0	38,400	0	—	—	—	—	99	0	
	3	京都短川	0	0	0	14,000	8,115	0	14	0	22,115	0	○	\$100	80	2022/12	77		\$ 115災害拒否有
		京都天神川	0	0	0	0	0	380	0	0	380	0	○	クラブ寄付	\$380	2023/02	18		
		京都ニューセントール	0	0	0	0	100	0	0	0	100	0	○	\$100	1	2023/03	15		
		京都フェリー	0	0	0	3,000	1,600	0	3	0	4,600	0	○	\$100	16	2022/12	22		
		Z小計	0	0	0	17,000	9,815	380	17	0	27,198	0	—	—	—	—	132	0	
	R合計		0	0	0	59,000	25,716	2,120	59	0	87,836	0	—	—	—	—	351	0	

R	Z	クラブ名	4月				合計				備考							
			MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	MJF寄付 \$	MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	クラブ寄付 その他\$	総合計 \$	地区役員 有無	LC(LSP含) 寄付詳細	人数	送金月	4月末 シガラギボと子 会員以外会員数	企業寄付 その他に含 む(件数)	備考
3	1	京都平安	0	0	0	2,000	2	1,600	0	3,600	○	\$100	16	2023/02	21			
		京都橋	1,000	1	0	1,000	1	6,300	0	7,300	○	\$100	63	2022/11	63			
		京都ノース	0	0	0	0	0	2,400	0	2,400	○	\$100	24	2022/09	25			
		京都東北	0	0	0	0	0	1,700	0	1,700	○	\$100	17	2022/09	16			
		Z小計	1,000	1	0	3,000	3	12,000	0	15,000	—	—	—	—	125	0		
		2 京都葵	0	0	0	0	0	1,200	0	1,200	○	\$100	12	2022/09	20			
		京都栄明	0	0	0	6,000	6	5,000	0	11,000	○	\$100	50	2022/10	47			
		京都ロイヤル	0	0	0	1,000	1	2,200	1,000	4,200	○	\$100	22	2022/09	23	1		
		京都ハレス	0	0	0	11,000	11	2,300	0	13,300	×	\$100	25	2022/10	24			
		京都薫風	0	0	0	1,000	1	1,100	0	2,100	○	\$100	12	2022/09	12			
		Z小計	0	0	0	19,000	19	11,800	1,000	31,800	—	—	—	—	126	1		
		3 京都乙訓	0	0	0	1,000	1	4,600	0	5,600	○	\$100	44	2022/09	45			
		京都洛西	0	0	0	1,000	1	0	700	1,700	×	クラブ寄付	\$100×7	2022/11	0			
		京都嵐山	0	0	200	3,000	15	6,370	0	9,370	○	\$100	17	2022/09	16		イロ-フック	
		京都遠城野	0	0	0	0	0	2,800	0	2,800	○	\$100	28	2022/09	38			
		Z小計	0	0	200	5,000	17	13,770	700	19,470	—	—	—	—	99	0		
		R合計	1,000	1	200	27,000	39	37,570	1,700	68,270	—	—	—	—	350	1		
		4 京都桃山	0	0	0	2,000	2	4,200	0	6,200	○	\$100	42	2022/10	65			
		京都洛東	0	0	0	0	0	1,700	0	1,700	○	\$100	17	2023/03	23			
		京都醍醐	0	0	0	0	0	2,900	0	2,900	×	\$100	29	2022/10	29			
		京都むらさき	0	0	0	3,000	3	4,500	4,296	11,796	○	\$100	45	2022/12	45	5		
		Z小計	0	0	0	5,000	5	13,300	4,296	22,596	—	—	—	—	162	5		
		2 山城	0	0	0	0	0	1,400	0	1,400	○	\$100	14	2022/12	19			
		城陽	0	0	0	0	0	900	0	900	×	\$50	18	2022/12	24			
		綴喜	0	0	0	0	0	3,180	0	3,180	○	\$100	31	2022/12	35			
		Z小計	0	0	0	0	0	1,100	0	1,100	○	\$20	4	2022/12	4			
		京都やわた	0	0	0	0	0	6,560	0	6,560	—	—	—	—	15	0		
		Z小計	0	0	0	0	0	1,500	0	2,500	○	\$100	15	2022/12	15			
		3 宇治	0	0	0	1,000	1	4,300	0	5,300	○	\$100	43	2022/09	35			
		京都淀	0	0	0	10,000	10	3,800	0	14,300	○	\$100	38	2022/12	35			
		京都鳥羽	0	0	0	1,000	1	3,400	0	4,400	○	\$100	34	2022/09	34			
		京都城南	0	0	0	5,000	5	3,400	0	8,400	○	\$100	35	2022/09	34			
		Z小計	0	0	0	17,000	17	13,000	0	30,000	—	—	—	—	119	0		
		R合計	0	0	0	22,000	22	32,880	4,296	59,177	—	—	—	—	374	5		

LCIF月別集計	2023年4月度		LSP:747オンスサブターゲットプログラム(MJF分割)										747寄付-企業寄付含				備考		
	R	Z	4月		合計		合計		合計		合計		LC(LSP含)寄付詳細	人数	送金月	4月まで レギュラーメンバー 委員以外委員数	企業寄付 その他に含 (件数)	備考	
レト: S=LRI132.819573-	MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	MJF寄付 \$	MJF数	LC(LSP含)寄付詳細	人数	送金月	4月まで レギュラーメンバー 委員以外委員数	企業寄付 その他に含 (件数)	備考		
5	1	豊岡	0	0	0	4,000	4	4,200	0	8,200	0	\$100	42	2022/10	41				
		福知山	0	0	0	3,000	3	2,400	0	5,400	0	\$100	24	2022/10	28				
		園部	0	0	0	3,000	3	4,200	0	7,200	0	\$100	42	2022/12	42				
		綾部	0	0	0	1,000	1	1,800	0	2,800	0	\$100	18	2022/10	20				
		夜久野	0	0	0	0	0	1,700	0	1,700	0	\$100	17	2022/10	16				
		福知山東	0	0	0	0	0	2,700	1,305	4,005	0	\$100	27	2022/10	30	1	別添カマ寄付 \$556		
		豊岡保津川	0	0	0	1,000	1	3,200	0	4,200	0	\$100	32	2022/10	32				
	Z小計		0	0	0	12,000	12	20,200	1,305	33,506	0				209	1			
	2	舞鶴	0	0	0	12,000	12	4,100	2,000	18,100	0	\$100	41	2022/08	43	2			
		宮津	0	0	0	1,000	1	3,300	0	4,300	0	\$100	33	2022/12	33				
		網野	0	0	0	0	0	480	0	480	0	\$20	24	2022/10	26				
		丹後中央	0	0	0	1,000	1	1,300	0	2,300	0	\$100	13	2022/11	13				
		久美浜	0	0	0	1,000	1	950	0	1,950	0	\$50	19	2022/09	20				
		舞鶴みなと	0	0	0	1,000	1	160	0	1,160	0	\$20	8	2022/09	8				
	Z小計		0	0	0	16,000	16	10,290	2,000	28,290	0				143	2			
6	1	大津	0	0	0	28,000	28	30,491	3,305	61,796	0				352	3			
		南島	0	0	0	0	0	3,500	0	3,500	0	\$100	35	2022/11	36				
		大津びわこ比較	0	0	0	1,000	1	2,200	0	3,200	0	\$100	32	2022/12	40				
		志賀整田	0	0	0	1,000	1	1,400	0	2,400	0	\$100	22	2022/09	26				
	Z小計		0	0	0	2,000	2	10,300	0	12,300	0		14	2022/11	17				
	2	草津	0	0	0	4,000	4	8,100	0	12,100	0	\$100	81	2022/10	91				
		近江守山	0	0	0	1,000	1	4,300	34	5,334	0	\$100	43	2022/12	55				
		水口	0	0	0	0	0	3,600	0	3,600	0	\$100	36	2022/12	39				
		栗東	0	0	0	3,000	3	5,000	0	8,000	0	\$100	50	2022/09	55				
		野洲	0	0	0	0	0	700	0	700	0	\$100	7	2022/09	7				
	Z小計		0	0	0	8,000	8	21,700	34	29,735	0				247	0			
	R合計		0	0	0	10,000	10	32,000	34	42,035	0				366	0			

R	Z	クラブ名	4月				4月				4月				備考				
			MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	クラブ寄付 その他\$	MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	クラブ寄付 その他\$	MJF寄付 \$	MJF数	LSP寄付 \$	クラブ寄付 その他\$	LC(LSP含) 寄付詳細	人数	送金月	4月 LSP寄付 会員以外員数	企業寄付 その他に含 む(件数)
7	1	八日市	0	0	0	0	2,000	2	4,000	0	6,000	0	0	\$100	40	2023/03	49		
		近江八幡	0	0	0	25,000	26	5,400	0	31,400	0	0	0	\$100	54	2022/09	56		
		龍巻川	0	0	0	2,000	2	0	1,000	3,000	0	0	0	クラブ寄付	\$1,000	2023/02	24		
		日野	0	0	0	2,000	2	1,500	0	3,500	0	0	0	\$100	15	2022/11	19		
		聖和	0	0	0	0	0	2,400	0	2,400	0	0	0	\$100	24	2022/12	30		
		菟王	0	0	0	0	3,900	0	3,900	0	3,900	0	0	\$100	39	2023/02	39		
		Z小計	0	0	0	32,000	32	17,200	1,000	50,200	0	0	0	—	—	—	217	0	
	2	豊根	0	0	0	0	0	4,700	0	4,700	0	0	0	\$100	47	2022/10	49		
		長浜	0	0	0	15,000	16	7,900	0	23,900	0	0	0	\$100	79	2023/01	81		
		木之本	0	0	0	0	0	2,200	0	2,200	0	0	0	\$100	22	2022/10	31		
		彦根金亀	0	0	0	1,000	1	2,000	0	3,000	0	0	0	\$100	20	2022/11	23		
		米原	0	0	0	0	0	2,100	0	2,100	0	0	0	\$100	21	2022/07	28		
		Z小計	0	0	0	17,000	17	18,900	0	35,900	0	0	0	—	—	—	212	0	
R合計	8		0	0	0	49,000	49	36,101	1,000	86,101	0	0	0	\$100	32	2023/01	33	429	0
	1	森島	0	0	0	1,000	2	3,730	0	4,730	0	0	0	\$100	42	2023/03	42		
		松井	0	0	0	1,000	1	4,200	0	5,200	0	0	0	\$100	40	2023/02	40		
		天理	0	0	0	0	0	2	5,600	0	5,600	0	0	\$100	40	2023/02	40		
		Z小計	0	0	0	1,000	1	2,500	0	3,500	0	0	0	\$100	25	2023/01	26		
		奈良セントラル	0	0	0	3,000	6	16,030	0	19,030	0	0	0	—	—	—	141	0	
	2	生駒	0	0	0	0	0	2,300	0	2,300	0	0	0	\$100	23	2022/10	24		
		奈良西	0	0	0	15,000	15	3,600	0	18,600	0	0	0	\$100	36	2023/01	59		
		Z小計	0	0	0	15,000	8	10,500	68	25,568	0	0	0	\$100	44	2022/06	61	1	
		大和郡山	0	0	0	15,000	23	16,400	68	31,469	0	0	0	—	—	—	144	1	
	3	大和郡田	0	0	400	1,000	1	5,500	0	6,500	0	0	0	\$100	51	2022/07	47		
		Z小計	0	0	400	1,000	1	5,500	0	6,500	0	0	0	\$100	51	2022/08	47		
		五條	0	0	0	0	0	900	0	900	0	0	0	\$50	18	2023/02	18		
		榑原	0	0	0	5,000	5	5,300	0	10,300	0	0	0	\$100	53	2023/02	55		
		宇陀	0	0	0	2,000	2	1,800	0	3,800	0	0	0	\$100	18	2022/12	23		
		北葛城	0	0	0	0	0	800	0	800	0	0	0	\$100	8	2023/02	8		
		御所	0	0	0	0	0	500	0	500	0	0	0	\$50	10	2022/11	12		
		Z小計	0	0	0	0	0	1,100	0	1,100	0	0	0	\$50	22	2023/02	22		
		大和郡城	0	0	0	0	0	3,077	769	3,847	0	0	0	\$100	30	2023/02	33	1	
		香芝	0	0	400	8,000	8	18,978	769	27,747	0	0	0	—	—	—	218	1	
		Z小計	0	0	400	25,000	37	51,408	838	78,246	0	0	0	—	—	—	503	2	
R合計			2,000	2	1,511	366,000	391	283,179	20,694	672,073	84	0	0	—	—	—	3,301	16	

備考 地区送金 (上記他)
\$43,444



2023年4月25日

ライオンズクラブ国際協会 335-C地区
地区ガバナー 一盛 広樹 様

ライオンズクラブ国際協会 335-C地区 3R3Z
京都嵐山ライオンズクラブ
会 長 隅田 正彦
幹 事 村上 哲哉
レオクラブ顧問 村上 哲哉

京都両洋高等学校レオクラブ解散のご報告

拝啓

春寒の候 貴ライオンにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

京都両洋高等学校レオクラブを長年スポンサークラブとして活動してまいりましたがレオクラブよりメンバー激減及び今般の教育現場におけるクラブ活動のあり方及びその指導体制の見直しにより活動継続困難との連絡を受け、学校との話し合いを設け、当クラブ理事会においても話し合いましたが、残念ながら2023年4月30日をもって解散というかたちとなりましたのでご報告もうしあげます。

敬具

令和5年3月7日

京都嵐山ライオンズクラブ

会長 隅田 正彦 様

京都両洋高等学校

校長 角田 良平



退会希望（廃部による）について

拝啓 早春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本校の教育活動に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、貴団体のご厚意により、長きにわたり、クラブ活動の一環として活動してまいりました「京都両洋高等学校レオクラブ」ですが、近年は入部希望者が激減している状況にありました。また、今般の教育現場におけるクラブ活動のあり方およびその指導体制の見直しによる影響もあり、活動を継続することが困難なため、誠に残念ながら令和4年度末（令和5年3月31日）をもって廃部するという決断に至りました。

これまでの活動を振り返りますと、多くの卒業生が貴団体のご厚意により、高校在学中に貴重な経験を積ませていただきました。改めて心より感謝申し上げます。

恐れながら、退会の手続きについてご指導賜りたく、ご連絡させていただいた次第でございます。何卒、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬具

※京都両洋高等学校 担当：教頭 青木 禎貴

TEL 075-841-2025

FAX 075-841-0178

e-mail aokiyosi@kyoto-ryoyo.ed.jp

ライオンズクエスト交付金報告書

交付金に関する一般的な情報

1. LCIF交付金番号：LQ21155/335C
2. 報告対象期間：2022年8月～2023年3月
3. この事業に対して交付されたLCIF交付金の金額（US\$）：US\$25,500
4. LCIFによってこれまでに支払われた金額（該当する場合）：US\$12,750
5. 提出する報告書の種類：最終

詳細の説明

6. 報告書対象期間における活動（ワークショップ等）の要約

- 行われたワークショップの数： 3回（京都府宇治市、京都府舞鶴市、京都府福知山市）
- ワークショップを受けた教師の数： 52名
- ライオンズクエストを実施している学校の数： 1校
- 恩恵を受けた生徒の数： 658名

	学校名	生徒数	備考
1	京都翔英高等学校	658	
	合計	658	

- 各ワークショップの様子や概要は以下の通り。

宇治市では基本編1日コース、舞鶴市・福知山市では基本編・実践編の2日コースで開催しました。宇治市ではフォローアップを含めた校内型ワークショップに公募参加者が加わり、他の2会場は公募型で実施。また会場共に幼稚園版受講者が一緒に参加した。

7. 報告対象期間におけるその他の事業

- 335-C地区ライオンズクエスト委員会の開催および地区委員の活動
 - ・ 地区ライオンズクエストプログラムセミナー 開催日程

開催日	開催場所	備考
2022年9月6日	リーガロイヤルホテル京都	参加81名

- ・ 地区ライオンズクエスト委員会 開催日程

開催日	開催場所	備考
2022年7月26日	ホテルオークラ京都	第1回委員会
2022年8月19日	なか彦	第2回委員会
2022年11月4日	ホテルオークラ京都	第3回委員会
2023年3月13日	ホテルオークラ京都	第4回委員会

8. 事業計画の変更の有無と変更内容

事業	2022. 8-2022. 12		2023. 1-2023. 6		合計	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
ワークショップ	4回	1回	2回	2回	6回	3回

当初計画では、1年間で6回のワークショップを実施する予定だったが、3回は新型コロナウイルスの影響で中止となり（奈良県橿原市、滋賀県栗東市、奈良県田原本町）、3回のワークショップを実施した。実施場所は、京都府宇治市・京都府舞鶴市、京都府福知山市である。当初予定したワークショップは実施または中止となったため、2023年3月末で事業を完了とする。

9. ライオンズクエスト運営委員会の会員に変更があった場合には、ご記入ください。

➤ 変更なし

10. 報告対象期間にライオンズが直面した課題

➤ ワークショップ開催日程

冬休み期間に公募型で計画するが日程が悪く参加者が集まらないケースがあった。次年度は夏休み期間に開催する方向で検討する。

➤ 新型コロナウイルス対応

新型コロナウイルス対応で計画の半数が中止となった。実施できた3回ではマスク着用など不自由な状況での開催となった。来期以降は状況が改善され、計画通り実施できる見込みである。

事業の写真、メディア報道、参加者の声

11. 報告対象期間における事業の写真、メディア報道、参加者の声



ワークショップ風景（舞鶴市）



ワークショップ風景（福知山市）

財務に関する詳細

12. 報告対象期間の収入と支出の詳しい明細

- 別紙「ライオンズクエスト交付金報告書 財務報告表」を参照
- 総収入 3,409,739 円に対して、総支出は 1,723,321 円となった。残高 1,686,418 円は LCIF 及び地区へ返金する。この残高は、当初計画に対して新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりワークショップ開催数が減ったことによる。

単位（円）

	収入	支出	残高
LCIF 交付金	1,842,739	1,258,024	584,715
地区拠出金（受取利息含む）	1,567,000	465,297	1,101,703
合計	3,409,739	1,723,321	1,686,418

- 総事業費における LCIF 交付金と地区拠出金の資金割合は、次の通りに計算した。

	当初計画	実績
LCIF 交付金	73.1%	73%
地区拠出金（受取利息含む）	26.9%	27%

次の段階の活動

上述の通り、今期は新型コロナウイルスの影響によって予定していたワークショップが3回中止になった。今後は、アフターコロナによって、人間関係作りを目的としたワークショップ開催の需要が増えていくものと考えている。恒例となっている地域でのワークショップ開催を継続して計画するとともに、開催できていない地域の教育関係機関へアプローチしワークショップ開催を通してライフスキル教育の普及に努めていく。

報告書の承認

2022-2023 年度「第 4 回キャビネット会議」を 2023 年 6 月 6 日に開催予定です。議事録はキャビネット会議開催後に送付します。

報告書の承認を示す署名
2022年8月～2023年3月

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区

●335-C 地区 2022-2023 年度地区ガバナー 一盛 広樹

一盛 広樹

Hiroki Ichimori lions@skyblue.ocn.ne.jp 2023/5/8

交付金管理責任者の署名

Eメール

日付

●335-C 地区 ライオンズクエスト委員会 委員長 大槻 幸一

大槻 幸一

Kouichi Otsuki lions@skyblue.ocn.ne.jp 2023/5/8

事業委員長の署名

Eメール

日付

以上

ライオンズクエスト交付金報告書
財務報告表

報告対象の事業段階	最終
日付	2023/3/31

この段階で使用した収入	
収入源	金額(現地通貨)
ライオンズ(使用した現地マッチング資金)	465,297 27.00%
その他(使用した現地マッチング資金)	
その他(使用した現地マッチング資金)	
その他(使用した現地マッチング資金)	
LCIF交付金	1,258,024 73.00%
使用した収入合計	¥1,723,321

収入合計と支出合計が一致して
いなければなりません。

この段階での支出					
領収書番号 (領収書に番号を振ってください。それにより、各支出項目との関連付けが容易になります)	業者名	事業費用の種類	金額(現地通貨)	当月のライオンズ為替レート(該当する場合)	米ドルでの金額
1-1	ほっかほっか亭JR宇治店	WS消耗品費(2022/12/17)	26,620		
1-2	京都翔英高等学校	WS消耗品費(2022/12/17)	1,741		
1-3	京都中央信用金庫	振込手数料(2022/12/17)	110		
2-1	舞鶴商工会議所	WS会場費(2023/1/13-14)	46,100		
2-2	京都中央信用金庫	振込手数料(2023/1/13-14)	550		
2-3	(株)凡愚	WS消耗品費(2023/1/13-14)	47,820		
2-4	舞鶴商工会議所	WS会場費(2023/1/13-14)	24,500		
2-5	パサールタウン舞鶴	WS消耗品費(2023/1/13-14)	5,118		
2-6	舞鶴文具(株)	WS消耗品費(2023/1/13-14)	451		
2-7	(株)西村紙油商事	WS消耗品費(2023/1/13-14)	132		
2-8	フレッシュバザール	WS消耗品費(2023/1/13-14)	236		
2-9	京都中央信用金庫	WS消耗品費(2023/1/13-14)	550		
3-1	市民交流プラザふくちやま	WS会場費(2023/1/21-22)	38,000		
3-2	京都中央信用金庫	振込手数料(2023/1/21-22)	550		
3-3	(有)魚屋	WS消耗品費(2023/1/21-22)	62,000		
3-4	(有)魚屋	WS消耗品費(2023/1/21-22)	54,000		
3-5	フレッシュバザール	WS消耗品費(2023/1/21-22)	2,073		
3-6	フレッシュバザール	WS消耗品費(2023/1/21-22)	4,827		
3-7	京都中央信用金庫	振込手数料(2023/1/21-22)	550		
4-1	京都中央信用金庫	振込手数料(JIYD支払い)	550		
5-1	京都中央信用金庫	振込手数料(JIYD支払い)	550		
6-1	京都中央信用金庫	振込手数料(JIYD支払い)	550		
J-1	青少年育成支援フォーラム	資料代+送料	268,026		
J-2	青少年育成支援フォーラム	資料代+送料	5,094		
J-3	青少年育成支援フォーラム	WS(講師関係費)	58,505		
J-3	青少年育成支援フォーラム	WS(教材製作費)	127,400		
J-3	青少年育成支援フォーラム	WS(人件費)	75,000		
J-3	青少年育成支援フォーラム	WS(資材、送料)	18,068		
J-3	青少年育成支援フォーラム	WS(管理費)	30,687		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(講師関係費)	136,791		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(教材製作費)	93,900		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(人件費)	87,000		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(資材、送料)	20,328		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(管理費)	37,182		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(講師関係費)	143,331		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(教材製作費)	150,300		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(人件費)	87,000		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(資材、送料)	22,758		
J-4	青少年育成支援フォーラム	WS(管理費)	44,373		
支出合計			¥ 1,723,321		\$ -

ライオンズクエスト交付金助成申請書 (Lions Quest Grant Application)

一般情報 (General Information)

1. 申請日 : 2023年4月30日
2. 申請地区 : 335-C 地区
3. 国 : 日本
4. 幹事地区 : 該当なし (二つ以上の準地区が申請する場合、一つの地区を記録上の主な申請地区として指定する)
5. 申請金額 : US\$23,000
6. 関係クラブ : 京都やわた LC、栗東 LC、舞鶴 LC、京都堀川 LC、福知山東 LC、長浜 LC、
京都京洛 LC、城陽 LC、網野 LC、香芝 LC、橿原 LC 他多数

ニーズ調査/現状 (Needs Assessment/Current Situation)

7. 対象となる地域の青少年が直面している重大な問題、特に地域全体に共通する課題と、問題行動に走りそうな青少年の数が特に多い地域の抱える課題について、説明してください。この交付金事業の対象地域に関するデータを提供してください。
- 子ども達に関わる多くの事件がおこっている中、児童・生徒にライフスキルを身に付けさせるためには、子ども達に携わる教員の方々に、本プログラムを理解していただき、教育現場で活用してもらうことが必要であります。学校でプログラムを取り入れ実施するためには、校内型ワークショップを受講してもらう事が一番いいと考えられますが、まだまだ公募型ワークショップが多いのが実情となっています。いずれ校内型ワークショップにつながるためにも、毎年継続して公募型ワークショップを開催し、受講してもらっているので、少しずつですが確実に成果も現れています。近年国内で「幼稚園/保育所(園) 版教材」や「電子版教材」も導入され、各地域でも一定の成果があがってきています。又、地区内各クラブのご協力の結果、335-C 地区の教員受講者数実績は国内全地区でもトップレベルで推移しています。しかし、地区全体の教員数から推察するとまだまだほんの一握りとも言え、これからもますます受講者を増やしていかなければなりません。ライオンズクラブとしては、今までは成果が見えにくい、分かりにくいと言うことで、一部のクラブを除いては、このアクティビティになかなか取り組んでもらえませんでした。しかし、最近はライオンズクエストを理解してもらえるクラブが増え、次世代の育成のためにアクティビティをしようとするクラブが確実に多くなって来ています。教育現場では、児童・生徒にライフスキルを身に付けさせたいと望まれており、次代を担う青少年育成の観点から、さらなる支援を要望するものであります。これまでに受講した先生方の中で、上司に言われていやいや受講したという方もいると聞き及んでいますが、終了時には、ほぼ全員、受講してよかったと言われています。又、毎年継続してワークショップを開催している結果、教員間で良い口コミが広がり、期待を持ってワークショップに参加してくれる教員が増えてきている声が聞かれます。早速、授業で使ってみたいと言う声も多く聞きます。一方、すべて使うには時間が足りないので、その時そのときに合ったものを取り入れたいと思うという意見もあります。授業を受けた生徒たちからも、友達同士の付き合いがうまく行くようになった。また、自分中心の考えだけでなく、周りの人達の見聞も聞けるようになったと言う声が聞かれ、

良い成果が見られます。このような理由により、ライオンズクエストを継続して行く必要性がありますので、ここに申請させていただきます。

- 対象地域に関するデータ（学校数、教員数、生徒数、青少年問題に関する）は、別紙「地区の現状」を参照ください

目標及び目的（Goals and Objectives）

8. ライオンズクエストの開拓・拡大に向けた申請地区の計画における目標および目的をまとめて記述してください。これには、交付金事業実施期間（1年から2年）に達成する事項の説明と、研修する教員およびプログラムを導入する学校の具体的目標数を含めます。
 - ライオンズクエストの理念と指導方法を身に付けた教員・指導者を養成し、地区内の子ども・青少年にライフスキル教育が行われ、対象地域の青少年の問題解決・ニーズへの対応に寄与する。
 - ライオンズクエストの実施校ができ、地区内の子ども・青少年にライフスキル教育が行われ、対象地域の青少年の問題解決・ニーズへの対応に寄与する。
 - 地区ライオンズクエスト委員会のイニシアティブにより、地区内のクラブのライオンズクエストアクティビティへの関心が高まり、地区キャビネット・委員会とクラブの連携による中長期的な活動基盤が強化される。

【半年毎の事業実施計画】

事業内容・開催数・参加者数		2023年 8-12月	2024年 1-6月	合計
ワークショップ：基本・実践編	開催数	2	2	4
	参加者数	50	50	100
ワークショップ：基本編	開催数	2	-	2
	参加者数	50	-	50
体験セミナー		1	-	1
資料請求対応		1	-	1

▶ ワorkshop開催計画

開催地	開催予定	対象者など
奈良県香芝市	2023年8月16-17日	教育委員会と連携し、市内教員を対象とする
滋賀県栗東市	2023年8月18日	教育委員会と連携し、市内教員を対象とする
奈良県橿原市	2023年8月24-25日	教育委員会と連携し、市内教員を対象とする
京都府宇治市	2023年12月	京都翔英高等学校を中心に、近隣の教員を対象とする
京都府舞鶴市	2024年1月12-13日	教育委員会と連携し、市内教員を対象とする
京都府福知山市	2024年1月20-21日	教育委員会と連携し、市内教員を対象とする

【事業内容の説明】

- 「ワークショップ：基本・実践編」：「基本編」（ライオンズクエストを使用して児童・生徒／子ども・青少年に授業を行うために必須の教員・指導者研修）と「実践編」（基本編修了者のための研修）を合わせて開催する研修（研修時間：2日、講師：ライオンズクエスト認定講師）
- 「ワークショップ：基本編」：「基本編」（ライオンズクエストを使用して児童・生徒／子ども・青少年に授業を行うために必須の教員・指導者研修）を開催する研修（研修時間：1日、講師：ライオンズクエスト認定講師）
- 「体験セミナー」：ライオンズクエストプログラムを教育関係者に紹介し、体験してもらうための研修（研修時間：2～3時間、講師：ライオンズクエスト認定講師）

【ライオンズクエスト授業の受講生徒数（見込み）】

1,595名（①+②）

①本プロジェクトで開発される実践校での授業の受講生徒数（見込み）

学校種類	実践校数	1校あたりの 児童／生徒数	受講生徒数 (①)
小学校	1	340	340
中学校	1	355	355
合計	2	—	695

（※「1校あたりの生徒数」は、別紙「地区の現状_335C」より算出）

②上記の実践校以外のワークショップ修了者による授業の受講生徒数（見込み）

学校種類	修了者数	実践者数 (修了者の3割を想定)	1学級あたりの 児童／生徒数 (平均・想定)	受講生徒数 (②)
小学校	50	15	30	450
中学校	50	15	30	450
合計	100	30	—	900

9. 上述の目的・目標を達成するための行動手順と戦略をまとめてください。各段階の実行予定表とスケジュール詳細を必ず記述してください。各段階の実行予定表とスケジュール詳細を必ず記述。

- 地域の子ども・青少年の課題・ニーズに対して、ライオンズクエストを活用した教育活動ができる教員・指導者を養成する為、ワークショップ（基本編／実践編）を開催する。

	時期	行動計画・戦略
1	開催1年～半年前	本プロジェクトに関係する各クラブが、運営委員会／地区委員会と連携して、地域の行政や学校に働きかけ、Lions Questプログラムへの理解とワークショップ開催の協力を得る。 また、Lions Questプログラムへの理解を得るため、地域の行政や学校を対象とするセミナーを開催する。
2	開催1年～半年前	行政や学校と協議して、地域の子ども・青少年の課題・ニーズ、ライオンズクエストの導入目的を確認する。
3	開催半年～3ヵ月前	行政や学校、ライオンズクエスト普及事務局と連携して、教員・指導者が参加し易い日程を確認し、ワークショップ開催を調整する。
4	開催半年～3ヵ月前	ワークショップ開催の決定
5	開催3ヵ月前～	行政や学校の協力を得て、準備体制づくりや会場の確保、参加者の募集など、開催当日に向けた準備を進める。
7	開催当日	ワークショップ開催
8	開催後～（数ヵ月中）	行政やワークショップ修了者の所属する学校を訪問し、ワークショップの研修効果やプログラムの実践状況などを聞き取る。

10. 運営委員会のメンバー全員の氏名、役職名、Eメールアドレスを列記してください。

- 2023-2024年度 335C地区ライオンズクエスト委員会が運営委員会を兼任する。委員名簿は以下の通り。

氏名	役職	メールアドレス
宮島 正典	地区ライオンズクエスト委員長（事業委員長）	lions@skyblue.ocn.ne.jp (335C地区キャビネット)
鶴田 隆昭	地区ライオンズクエスト副委員長	lions@skyblue.ocn.ne.jp (335C地区キャビネット)
岡本 久美	地区ライオンズクエスト委員	lions@skyblue.ocn.ne.jp (335C地区キャビネット)
栗田 尚典	〃	lions@skyblue.ocn.ne.jp (335C地区キャビネット)
上古 明弘	〃	lions@skyblue.ocn.ne.jp (335C地区キャビネット)
内田 賢二	〃	lions@skyblue.ocn.ne.jp (335C地区キャビネット)

財務上の規定（Financial Requirements）

11. 事業実施期間全体に渡る収入と支出をまとめた事業予算を提示してください。

- 添付「予算表」を参照。

申請書証明 (Application Endorsement)

複合／単一または準地区は、それぞれ複合地区協議会または地区キャビネットより証明を受けなければなりません。これは、交付金を申請するとの決定が承認された協議会会議またはキャビネット会議の議事録のコピーをもって示す必要があります。二つ以上の準地区が合同で申請する場合、各準地区が当該キャビネット会議の議事録を提出します。交付金が承認された時の協議会議長または単一／準地区ガバナーが、交付金管理責任者を務めます。

- 2022-2023年度「第4回キャビネット会議」が2023年6月6日に開催予定です。
議事録は開催後にお送りいたします。

地区ガバナーまたは協議会議長による署名証明

(Required Signature Endorsements by District Governor or Council Chairperson)

私の知る限り、ここに提示された情報は正確であり、プログラムの必要が記述されたとおり存在します。以下に署名することにより、私は、本申請書を証明するとともに、資金が交付された場合には、適切かつ効果的な資金管理、正確な会計処理、ならびにライオンズクラブ国際財団への定期的な報告が行われるよう、全力を尽くします。

335-C地区 2022-2023年度地区ガバナー（申請時ガバナー）

署名： 一盛 広樹

氏名： 一盛 広樹 HIROKI ICHIMORI

地区名： 335-C

住所： 京都市下京区堀川通塩小路 リーガロイヤルホテル京都内

Eメール： lions@skyblue.ocn.ne.jp

電話番号： 075-344-0258

335-C地区 2022-2023年度第一副地区ガバナー

署名： 山本 忍

氏名： 山本 忍 SHINOBU YAMAMOTO

地区名： 335-C

住所： 京都市下京区堀川通塩小路 リーガロイヤルホテル京都内

Eメール： lions@skyblue.ocn.ne.jp

電話番号： 075-344-0258

事業委員長

署名： 宮島 正典

氏名： 宮島 正典 MASANORI MIYAJIMA

地区名： 335-C

住所： 京都市下京区堀川通塩小路 リーガロイヤルホテル京都内

Eメール： lions@skyblue.ocn.ne.jp

電話番号： 075-344-0258

以上

第1部 — 予算概要

(単位:円)

収入	1年目		合計		備考
	金額	数量	金額	割合	
LCIF	2,760,000		2,760,000	74.4%	
国内資金:					
地区/クラブ拠出金(ワークショップ参加費)	950,000		950,000	25.6%	
受取利息	-		-	0.0%	
合計	3,710,000		3,710,000	100.0%	

支出	単価	1年目		合計		備考
		数量	金額	数量	金額	
ワークショップ手配						
ワークショップ:基本・実践編	213,000	4	852,000	4	852,000	
ワークショップ:基本編	141,300	2	282,600	2	282,600	
ワークショップ手配 計			1,134,600		1,134,600	
講師費用						
ワークショップ:基本・実践編	186,881	4	747,524	4	747,524	
ワークショップ:基本編	108,825	2	217,650	2	217,650	
体験セミナー	65,478	1	65,478		65,478	
講師費用 計			1,030,652		1,030,652	
教材						
ワークショップ:基本・実践編	182,500	4	730,000	4	730,000	
ワークショップ:基本編	182,500	2	365,000	2	365,000	
教材 計			1,095,000		1,095,000	
特別会議						
体験セミナー	21,500	1	21,500	1	21,500	
特別会議 計			21,500		21,500	
その他						
資料請求対応	61,000	1	61,000	1	61,000	
その他 計			61,000		61,000	
事務経費/為替・端数調整費			367,248		367,248	9.9% 合計の10%以内
合計			3,710,000		3,710,000	

収支						
----	--	--	--	--	--	--